

経 由

議 長



政務活動費交付請求書

令和6年8月2日

四日市市長

会 派 名 政友クラブ

代表者氏名 川村 幸康



四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、令和6年7月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請 求 額 841,059円

2 政務活動費の対象となる経費

区 分	金 額	備 考
調 査 研 究 費	557,400	
研 修 費	166,460	
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費	54,160	
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	63,039	
合 計	841,059	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。



経 理 責 任 者

萩原

内 訳 明 細

令和6年7月分 No. 1

笹岡

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	8, 0 1 7 . /	ノート、ペン、ラベルシール等
合 計	8, 0 1 7 /	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

注文番号 249-3442530-0269463 の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2024年7月27日

注文日: 2024年7月18日

Amazon.co.jp 注文番号: 249-3442530-0269463

ご請求額: ¥ 3,919

政友ラフ 笹岡 様

2024年7月23日に発送済み

注文商品

1 点 エーワンラベルシール インクジェット A4 21面 100シート 28932

販売: アマゾンジャパン合同会社

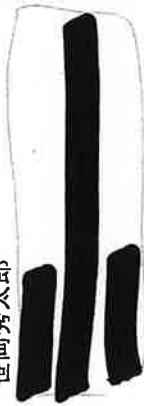
価格

¥4,191

コンディション: 新品

お届け先住所:

笹岡秀太郎



配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:

商品の小計:

¥4,191

配送料・手数料:

¥0

Amazonポイント

請求先住所:
笹岡秀太郎

クレジットカードへの請求

注文合計:
Amazonポイント:

¥4,191
-¥272

ご請求額:

¥3,919

JapanCreditBureau(): 2024年7月23日:

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

トップへ戻る

日本語

日本

ヘルプ・サポート

利用規約 | プライバシー規約 | パーソナライズド広告規約 | 各種規約 | 特定商取引法に基づく表示
© 1996-2022, Amazon.com, Inc. or its affiliates

総片数
Quantity:

2100片
[21面付]
×100シート

色柄・質感:

ホワイト
マット紙(ツヤなし)

Color & Texture:
White / Matte

品番 / Item Number:

28932



素材・材質:

上質紙+
インクジェット専用塗工

Material: Woodfree Paper +
Fine Coating for Inkjet

A-one

推奨用途:

封筒(洋2・長4)の
宛名など

Recommended Uses:
Address Labels for Envelopes

厚み / Thickness:

ラベル厚み 0.09mm
総厚み 0.15mm [125g/m²]

粘着特性:

Adhesive Type:
Strong

剥がす
はがせる

はがせる
はがせる

しっかり
貼れる

はがせる
はがせる



対応プリンタ: インクジェットプリンタ専用

Printer: Inkjet Printer Only



面付:

21面付/A4判

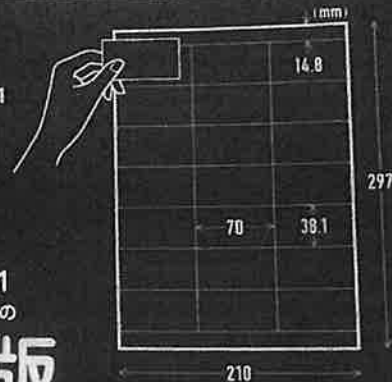
フォーマット番号: F21A4-1

印刷位置確認用
テストプリント用紙付き

Format:

21 Pieces/A4

Format No. F21A4-1



品番28931
[20シート入り]の

増量版

!!

ラベルシール [インクジェット]

にじみの少ないインクジェット専用

マット紙・ホワイト **宛名・表示用**

A-one

品番
28932

21面付

100シート入り

1片サイズ(mm)

70×38.1

ラベルシール

領 収 証		No. 536965
様		印紙税申告納付につき本店税務番号認済
金 額		
内 訳	現金	現金
現金	現金	現金
クレジット	クレジット	クレジット
その他	その他	その他
金額の勘合は必ずおこなってください		
但し 上記の金額正に領収いたしました 年 月 日		
株式会社 カインズ 登録番号 T3070001006474 (本社)埼玉県本庄市早稲田の社一丁目2番1号		
取扱店 カインズ 四日市店 TEL 059-334-9111		
		扱 者 

レシ明細書

2024年06月04日(火) 10時38分 #5863

元コード No: 0595

発行日 No: 1111 2024年06月04日

責任者

081	スカーフ	¥298
081	インマテック	¥146
081	ノート	¥476
081	ノート	¥278
081	ノート	¥276
081	ノート	¥258
081	ゼロテープ	¥498
081	シャープペン	¥548
081	ステック糊	¥298
081	アクションライト	¥548
081	消しゴム	¥298
081	シャープ替芯	¥182

12点 小計 ¥4,116

合計 ¥4,116

(含む消費税等 ¥374)

(10%対象 ¥4,116)

消費税 ¥374

クレジット ¥4,116

カード会社 三井住友VISA

金種指定 クレジット

会社名 三井住友VISA

仕向先 三井住友VISA

会員番号

有効期限

支払区分

金 額 ¥4,116

端末識別番号

承認番号 005087

処理番号 5707950

伝票番号 60794

AID A0000000031010

ATC A00003

カードシーケンス番号 C01

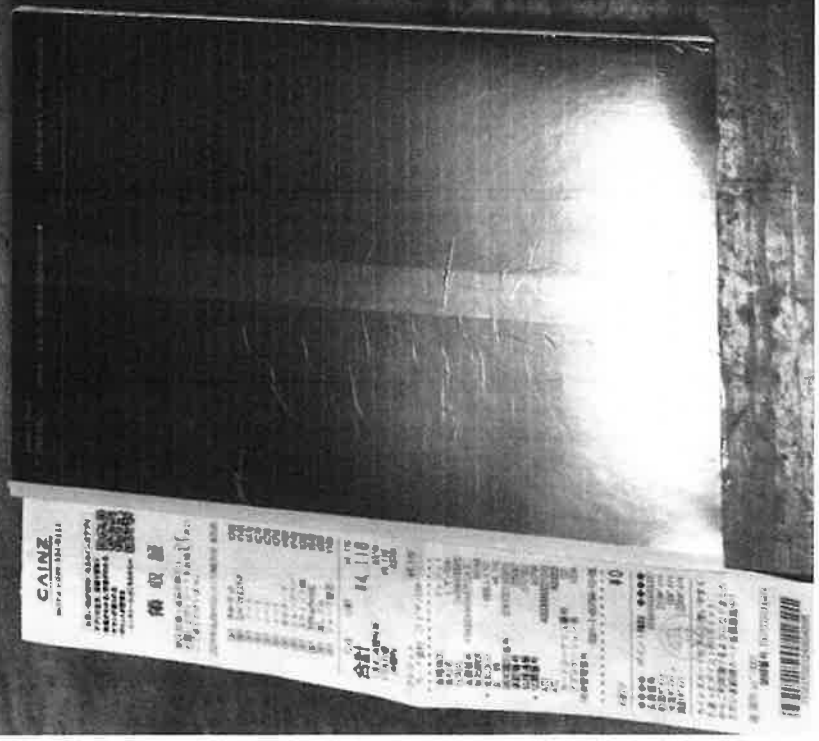
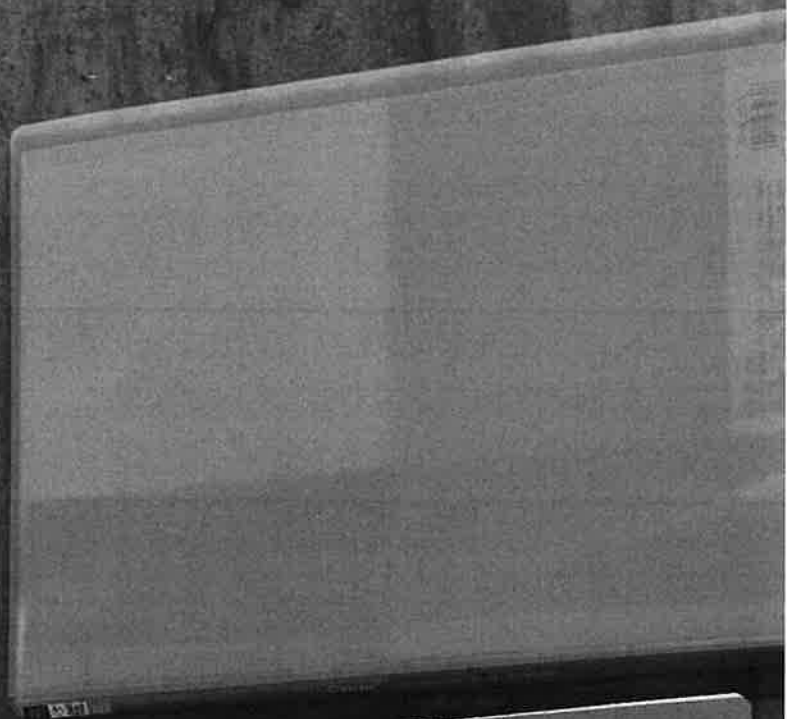
アプリケーション名 VISA

決済管理番号 0001-1-60794-10-00

支払金額 4116円から

今回ポイント 18ポイント × 1円 = 18円

を差し引いた 4098円を請求する。



内 訳 明 細

令和6年7月分 No. 2

森

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費	1 6 6 , 4 6 0	研修 (7/16-17 東京、7/19-20 博多)
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	4 , 0 5 1	Wifi 使用料 (7 月分)
合 計	1 7 0 , 5 1 1 /	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

R6年 7月 18日

実 施 日 時	6年 7月 16日 (火) 14時 00分～ 16時 30分 6年 7月 17日 (水) 10時 00分～ 12時 30分
参 加 者 氏 名	森 康哲
用 務 先	東京都千代田区国際ビル 2Fリファレンス貸会議室 地域子公共交通特別講座
対 応 者	井原 雄人 早稲田大学スマート社会学術融合研究機構 研究院役員准教授、合同会社ビジュアライト共同代表、早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科満期退学。博士
目 的 ・ 内 容	地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画・地域公共交通活性化再生法の改正・地域公共交通計画に求められる要件・輸送資源の総動員による公共交通ネットワークの構築・地域公共交通計画作成見直し 共創による地域公共交通のり・デザインと自治体のかかわり方・コロナが与えた地域公共交通への影響・公設民営、上下分離などかかわり方の見直し・地域と共に支える利用促進支援策・地域交通の再構築と3つの共創
成 果 ・ 所 感	コロナによる行動変容が起き、公共交通による移動は減少し自家用車による移動が増加し、スーパーへの買い物や外食からネットショッピングやデリバリーに変化して、コロナ後も定着している。打開策の一つとしてテレワーク実施企業に入札加点ポイントを上げたかどうか？地域公共交通活性化再生法の改正を受け交通事業者同士のダイヤの調整や運賃の見直しもできるようになり、コンサルも5年ほど継続的に使うことにより、法定協議会などで運行事業者と自治体の調整役ができる。また、地域の大手バス事業者でも、これまで内部補助で支えられていた不採算路線の撤退や、補助対象となっていなかった自主運行路線こそ機器圏である。従来通りの赤字補填や利用促進だけでは乗り越えるのは困難である。公共交通の無償化への転換や、上下分離に対するクロスセクター効果の検討(四日市市はあすなろう鉄道で導入済み)交通税導入の検討など、地域公共交通の再構築が必要である。最後に陳情ばかりでは変わらない、1回でも乗ってみて感じ取ることが大事である。四日市においてもあすなろう鉄道の今後や自動運転バスの運行予定、さらにはセントレア空港行きの三重交通バス路線休止の代替え案など課題は山積である

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名		政友クラブ						
参加者氏名		森 康哲						
用務先		東京						
実施日		令和6年7月16日（水）			令和6年7月17日（木）			
目 的		視察						
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
7/16	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	6,380 円	円	4,720 円		1 泊
7/17	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	6,380 円	円	4,720 円		(15,900 円/泊)
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		乙地方
	~	KM		円	円	円		泊
	~	KM		円	円	円		(14,900 円/泊)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				14,280 × 1 14,280 円	× 0 円	10,480 × 1 10,480 円	6,000 × 1 6,000 円	15,900 × 1 15,900 円
合 計				46,660				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

領収証

2024 年 7 月 16 日

森康哲

様

★

¥30,000

但 7/16 14時～ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画
7/17 10時～ 共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

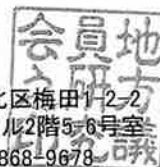
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



令和6年4月15日(月)

三重県四日市市議会
森康哲 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2024年7月16日(火)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	¥15,000
② 2024年7月17日(水)10時～井原講師【東京】共創による地域公共交通のり・デザインと自治体の関わり方	¥15,000
③ 2024年7月19日(金)14時～足立講師【福岡】人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題	¥15,000
④ 2024年7月20日(土)10時～足立講師【福岡】介護保険制度の財源と給付のあり方と地域包括ケアシステム	¥15,000
領収書宛名：	森康哲 様
お振込み金額：	¥60,000
お振込み日：	令和6年4月12日(金)
お振込み名義：	森康哲 様

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。

※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※東京会場につきましては、国際ビル2階、区画「リファレンス」までお越しください。

※(新国際ビルではございません。)

人口減少
時代の

地域公共交通特別講座

in
東京

地方議員研究会

7月2日(火) 7月16日(火)

高齢化の進展・人口減少に対応した 交通まちづくり

10:00
～
12:30

- ・地方都市と地域公共交通の現状
- ・地域公共交通の様々な役割(教育・観光・健康・まちづくり)
- ・自家用有償旅客運送やデマンド交通などの選択肢
- ・地域公共交通がまちづくりに与える効果

地域公共交通活性化再生法の改正と 地域公共交通計画

14:00
～
16:30

- ・地域公共交通活性化再生法の改正
- ・地域公共交通計画に求められる要件
- ・輸送資源の総動員による公共交通ネットワークの構築
- ・地域公共交通計画作成／見直し時のポイント

7月3日(水) 7月17日(水)

共創による地域公共交通の リ・デザインと自治体の関わり方

10:00
～
12:30

- ・コロナが与えた地域公共交通への影響
- ・公設民営、上下分離などの地域公共交通への関わり方の見直し
- ・地域と共に支える利用促進支援策
- ・地域交通の「リ・デザイン」(再構築)と3つの共創

交通DX/GXを活用した これからの公共交通

14:00
～
16:30

- ・自動運転や電動車両などの次世代自動車技術の現状
- ・公共交通オープンデータの活用によるデジタル化の推進
- ・MaaS(Mobility as a Service)による地域公共交通の活性化
- ・DXだけでなくアナログでも便利にできること
- ・新しい共有の形「ライドシェア」

講師 井原 雄人 いはら ゆうと

早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構 研究院客員准教授、
合同会社ビジュアライト 共同代表、早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科満期退学。
博士(学術・早稲田大学)

紹介

大学における研究成果を実際の社会で活用することを目的に、電動バスや燃料電池
車両の開発から、それらを活用した地域公共交通の計画策定や地域が主体となった
コミュニティ交通導入を実施。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

R6年 7月 22日

実 施 日 時	6年 7月 19日（金） 14時 00分～ 16時 30分 6年 7月 20日（土） 10時 00分～ 12時 30分
参 加 者 氏 名	森 康哲
用 務 先	福岡市博多区リファレンス駅東ビル 地域公共交通特別講座
対 応 者	足立 泰美 甲南大学経済学部 教授
目 的 ・ 内 容	*人口減少社会における出産と結婚支援政策の問題点と課題について *介護保険制度の財源と給付の在り方と地域包括ケアシステムについて
成 果 ・ 所 感	人口減少の現状把握をし四日市市の人口減少のスピードを確認すると他市よりは緩やかなれど、このままでは他市からとったり取られたりと、全体の人口が減少している中で、スピード感をもって家族の姿の変換や共働き世帯と無業の妻世帯の動きによって女性の就業率が特に正規雇用が減少している。夫の家事・育児の時間も増加しているものの、欧米と比較するとまだ開きがあるのも現状である。子供子育て支援政策の変換として1990年の1.57ショック以来少子化社会対策基本法や次世代育成支援対策推進法と法律ができ、仕事と子育ての両立支援（新エンゼルプラン）・子育てを社会全体で支援への検討。女性は子供を産み退職した後再就職をするときは非正規社員になってしまう。年収が23000万円から5000万円に減少する。子育てを取り巻く環境に対して不安に感じる要因の大きな理由にもなっている。その中で、新子育て安心プランにより、地域の特性に応じた支援・魅力向上を通じた保育士の確保・地域のあらゆる子育て資源の活用、例えば幼稚園の空きスペースを活用した預かり保育や小規模保育の推進やベビーシッター利用料助成の非課税化などを活用することが必要になってくると感じた。また二重行政の解消や子育てと教育の格差の解消が必要である。介護保険制度の財源と給付の在り方と地域包括ケアシステムについては、介護保険制度の概要からデータをもとに地域の実情を確認し、独自政策（ニーズ・資源・人材・財政状況）を踏まえ実施する。四日市市においては先んじて市内26か所に在宅介護支援センターを設置し、3か所の地域包括支援センターと連動している状態である。

資料別添付

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名		政友クラブ						
参加者氏名		森 康哲						
用務先		博多						
実施日		令和6年7月19日 （金） 令和6年7月20日 （土）						
目 的		研修						
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
7/19	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊)
	名古屋 ~ 博多	808.9 KM	JR	20,380 円	円	7,980 円		
7/20	東京 ~ 名古屋	808.9 KM	JR	円	円	7,980 円		乙地方 1 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 博多	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				21,900 × 1 21,900 円	× 0 円	17,000 × 1 17,000 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合 計				59,800 /				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

領 収 証

2024 年 7 月 19 日

森康哲

様

★

¥30,000

但 7/19 14時～ 人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題
7/20 10時～ 介護保険制度の財源と給付のあり方と地域包括ケアシステム
研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた した

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



データで読み解く

人口減少対策

in福岡

7月19日(金)

10:00 ~ 12:30

in東京

8月6日(火)

若年層を取り巻く雇用環境と 結婚支援政策の問題点と課題

・若年層の雇用状況の変遷 ・雇用と結婚ならびに出産との関係 ・行政規模の応じた結婚支援政策の現状

14:00 ~ 16:30

人口減少社会における出産と 子ども・子育て支援政策の問題点と課題

・人口構造の変化と子ども・子育て支援政策との変遷 ・乳幼児医療費助成などの行政サービスの地域格差
・待機児童問題における認可・認可外保育所に対する行政支援

in福岡

7月20日(土)

10:00 ~ 12:30

in東京

8月7日(水)

介護保険制度の財源と給付のあり方と 地域包括ケアシステム

・介護保険の保険料設定と公費負担からみる財源構造 ・介護サービスの種類と変遷からみる給付構造
・地域包括ケアシステムの仕組み

14:00 ~ 16:30

医療保険制度の財源と給付から検証する 地域・世代・保険者間格差

・海外と比較した日本の医療保険制度の特徴 ・我が国の医療保険制度の財源と給付の構造
・医療資源、医療給付、保険料における格差



講師

あだち

よしみ

足立 泰美

甲南大学経済学部 教授
博士(医学) 博士(国際公共政策)

2010年大阪大学大学院国際公共政策研究科修士課程修了、2014年大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学博士課程修了。「今後の神戸市の人口動態に関する有識者会議」委員、「今後の神戸市の子育て施策に関する有識者会議」委員、「神戸市国民健康保険運営協議会専門部会」委員、「大津市行政改革推進」委員、「吹田市総合計画審議会」委員、「豊能町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」副会長、「地方独立行政法人市立吹田市民病院評価委員会」副委員長、「吹田市国民健康保険運営協議会」公益代表委員、「全国保険協会兵庫支部健康づくり推進協議会」委員など

著書 「保健・医療・介護における財源と給付の経済学」(大阪大学出版社 2015)
「税と社会保障負担の経済分析」(日本経済評論社 2015)

令和6年4月15日(月)

三重県四日市市議会

森康哲 様

地方議員研究会

CKセミナー事務局

電話 050-6868-9678

(平日9～12時、13～17時)

FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2024年7月16日(火)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	¥15,000
② 2024年7月17日(水)10時～井原講師【東京】共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方	¥15,000
③ 2024年7月19日(金)14時～足立講師【福岡】人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題	¥15,000
④ 2024年7月20日(土)10時～足立講師【福岡】介護保険制度の財源と給付のあり方と地域包括ケアシステム	¥15,000
領収書宛名：	森康哲 様
お振込み金額：	¥60,000
お振込み日：	令和6年4月12日(金)
お振込み名義：	森康哲 様

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。

※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※東京会場につきましては、国際ビル2階、区画「リファレンス」までお越しください。

※(新国際ビルではございません。)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	百万	十万	万	千	百	十	円
			4	0	5	1	
内 訳							
支 払 年 月 日	令和 6年 7月 25日						
支 払 先	エディオン						
支 払 事 由	Wifi使用料 7月分						
領 収 書 を 徴 し な かった 事 由	クレジットカード払いであり、領収書が発行されないため						

上記のとおり支払いしたことを証明します。

会 派 名 政友クラブ

代表者氏名 川村幸康

◎対象経費

(単位:円)

項目		内容	金額
【UQmobile】	基本料	WiMAX+5Gプロバイダー料金 ※割引込	4,400
		サービス基本料	330
	その他	ユニバーサルサービス料	2
		電話リレーサービス	1
		W5スタート割	-682
合計(税込)			4,051

トップに戻る

利用料金明細表示

利用年月	合計金額	特記事項	
2024/06月分	¥4,689	※エディオン/100満ポルト カード支払により左記金額から¥220割引	
No	明細	金額(税込)	特記事項
1	サービス基本料	¥330	
2	WiMAX+5Gプロバイダー料金	¥4,620	※エディオン/100満ポルト カード支払により左記金額から¥220割引
3	ユニバーサルサービス料等 (WiMAX+5G)	¥3	※電話リレーサービス料 (1円) を含みます。
4	W5スタート割(最大25ヶ月割引)	¥-682	
5	端末補償サービス(UQ)月額料金	¥418	

戻る

■ 注意事項

・「エディオン/100満ボルトカード決済割引」、「クレジットカード決済割引」対象の場合でも割引適用前の料金が表示されます。

利用年月	合計金額	特記事項	
2024/02月分	¥4,688	※エディオン/100満ボルトカード支払により左記金額から¥220割引	明細
2024/03月分	¥4,688	※エディオン/100満ボルトカード支払により左記金額から¥220割引	明細
2024/04月分	¥4,689	※エディオン/100満ボルトカード支払により左記金額から¥220割引	明細
2024/05月分	¥4,689	※エディオン/100満ボルトカード支払により左記金額から¥220割引	明細
2024/06月分	¥4,689	※エディオン/100満ボルトカード支払により左記金額から¥220割引	明細

戻る

内 訳 明 細

令和6年7月分 No. 5

川村

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	4,288	Wifi 使用料
合 計	4288	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	百万	十万	万	千	百	十	円
			4	2	8	8	
内 訳							
支 払 年 月 日	令和 6年 7月 11日						
支 払 先	+ ソフトバンク株式会社						
支 払 事 由	ポケットWi-Fi						
領 収 書 を 徴 し な かつ た 事 由	クレジットカード払いであり、領収書が発行されないため						

上記のとおり支払いしたことを証明します。

会 派 名 政友クラブ

代表者氏名 川村 幸康

◎対象経費

(単位:円)

項目		内容	金額
手数料		請求書発行手数料	200
【Y!mobile】	基本料	Pocket WiFi プラン2(ベーシック)	3,696
	その他	ユニバーサルサービス料	2
		電話リレーサービス料	1
合計(税抜)			3,899
合計(税込)			4,288

内 訳 明 細

6 年 7 月 分 No. 12
 萩須

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費	54160	市政報告会 会場費
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	54160	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

領 収 証

萩須智之

様

No. _____

金 額

¥ 5 0 0 0

但

青木谷集会所使用料

R6年 6月 26日 上記正に領収いたしました

内 訳

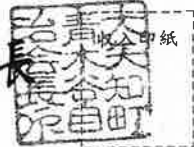
現 金

小 切 手

手 形

消費税額等 (%)

大矢知町青木谷自治会長



GR1615

領 収 証

おきす智之

様

No. _____

★ ￥ 4,000 -

但 大矢知新町自治会集会所使用

市政報告会

R6年 6月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税 率

金額 (税抜・税込)

%

消費税額等

税 率

金額 (税抜・税込)

%

消費税額等

収 入
印 紙

大矢知新町自治会

会長 影山 大矢

D211R18

領 収 証

No. _____

四日市市議会議員
萩須智之様

令和6年 6月 28日



★ ￥ 5,000 -

但 分開催市政報告会公民館使用料

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

東谷自治会

会計



領 収 証

萩須智之

様

No. _____

★

5,000円

但

育恵公会所使用料

市政報告会

令和6年7月1日 上記正に領収いたしました

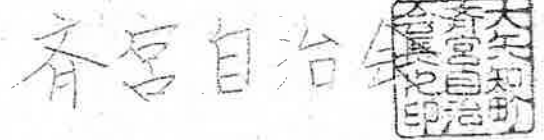
内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097



領 収 証

萩須智之

様

No. _____

★

金貳十圓也

但

市政報告会 会費

R06年7月7日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-55N

松寺連合自治会

集会所管理人

領 収 証

No. R6-7

萩須智之 様

金 額

¥5,000

但 市政報告会 集会所使用料

R6年7月11日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

礪波自治会

礪波自治会長

登録番号

領 収 証 荻須 智之

様 No. 5

金 額

¥ 5000

但 蒔田第一自治会 集会場使用

R6 年 7 月 22 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

蒔田第一自治会

登録番号

GR096923

領 収 証

あまの 智之

様

No.

金 額

¥ 5000 -

収 入

印 紙

内 訳

現 金

小切手

手 形

市報料 但 垂坂町公会堂 使用料

R6 年 7 月 21 日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)

垂坂町第一自治会

係印

コクヨ ウケ-390

大矢知地区市民センターの会場使用料の支払いについて

センター都合により調理室（８８０円）がキャンセルになり、
（エアコン故障）
代替の和室（６６０円）に還付金が当てられた。

支払い済みの８８０円のうち２２０円は還付となったため、
残りの６６０円を請求する。

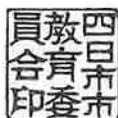
第2号様式（第6条関係）

四日市市〔大矢知〕地区市民センター

使用許可書
使用料決定

6年 7月 1日

四日市市教育委員会



(申請者) 住 所 四日市市大矢知町 1195

団体名 政友クラブ

代表者氏名 萩原 智之

電話番号 [REDACTED]

使用目的 (減免申請理由)	市政報告会		使用人員	20人	
使用日時 及び 使用場所	年 月 日 (曜日)	使用場所 (区分)	使用時間区分		
	6・7・5 (金)	和室 (い)	午 前	午 後	夜 間
	・ ・ ()	()			9
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			
持 込 品					
入場料等の徴収	☐ 徴収する (1人 円) ☒ 徴収しない				
使用責任者	(TEL) / ☒ 申請者と同じ				

使 用 料

使用料	区 分	小 (60㎡未満) 660円	中(60㎡以上 100㎡未満) 880円	大(100㎡以上 200㎡未満) 1,100円	特大 (200㎡以上) 1,760円	調理代 220円	合 計
	使用回数	1 回	回	回	回	回	
納 付 額		660円	円	円	円	円	660円
使用料減免	☒ しない ☐ する (条例施行規則第8条第1項第〔 〕号の規定による)						

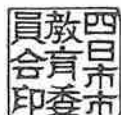
- 備考 (1) 四日市市地区市民センター条例及び同条例施行規則の規定を遵守し、係員の指示に従ってください。
- (2) 使用後は、設備等を原状に復し、係員の点検を受けてください。
- (3) 地区市民センター事業等に使用するために使用許可を取り消す場合があります。

使用料領収済印
大 取還 - 7 号の 還付金の一部を充てる。
許 可 番 号
大矢知 許一 101 号

四日市市〔大矢知〕地区市民センター 使用変更(取消し)許可
使用料還付通知書

6年 7月 1日

四日市市教育委員会



(申請者) 住所 四日市市大矢知町 1195

団体名 政友クラブ

代表者氏名 萩須 智之

電話番号 [REDACTED]

下記のとおり四日市市〔大矢知〕地区市民センター

- ☒ 使用の変更(取消し)を許可
☒ 使用料の還付を通知

します。

申請の理由		センター 都合							
許可番号	使用許可の内容					納付した使用料		還付する使用料	
	使用日時	使用場所	時間区分	金額	金額				
大矢知 許一 172 号	A6.7.5	調理室	夜間	880	880				
還付金の処理方法		☐ 下記口座に入金する ☐ 使用料の一部に充てる ☒ 会計管理室窓口で受け取る							
還付先口座	金融機関	銀行・信金 信組・農協			支店・支所 ()				
		(金融機関コード)				(支店コード)			
	預金種別	1.普通(総合) 2.当座 9.その他()							
	口座番号								
	口座名義								
	(カナで記入)								

四日市市地区市民センター条例施行規則

- ☐ 第7条の規定に基づき使用の変更(取消し)を許可します。
☒ 第9条の規定に基づき使用料のうち以下の額を還付します。

還付金 880 円 (還付する割合 10割)

- ☐ なお、第9条第4項の規定に基づき還付金のうち 660 円を 大矢知 許一 172 号の使用料に充てます。
☒ 残りの還付金 220 円については上記の方式で還付します。

年 月 日

大矢知
(番号 取還一 7 号)

内 訳 明 細

令和6年7月分 No. 8
会派

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	5 5 7 , 4 0 0	視察（東京、燕市、三条市、新潟市）
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	4 6 , 6 8 3	コピー機、SIM 等
合 計	6 0 4 , 0 8 3	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	川村 幸康・伊藤 嗣也・笹井 絹予・日置 記平							
用務先	東京・三条市・新潟市							
実施日	令和6年7月8日 (月) ~ 令和6年7月9日 (火)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿泊料
7/8	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	(3,000 円/日)	甲地方
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	18,000 円	円	4,720 円		1 泊
7/9	東京 ~ 燕三条	293.8 KM	JR	円	円	4,070 円		(15,900 円/泊)
	燕三条 ~ 東京	293.8 KM	JR	円	円	4,070 円		乙地方
	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	円	円	4,720 円		0 泊
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		(14,900 円/泊)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				19,520 × 4 78,080 円	× 0 円	18,620 × 4 74,480 円	6,000 × 4 24,000 円	15,900 × 4 63,600 円
合 計				240,160				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

視 察 研 修 報 告 書 (1)

視察日時	令和 6 年 7 月 8 日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 川村幸康
視 察 先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説 明 者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第 3 営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37,3%の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	<u>「自治体の Maas 導入事例について」</u> 今年度初めての会派視察は副議長公務日程の関係上 1 泊組と 2 泊組の 2 班に分けて実施した。私は 1 泊の班に参加し、初日はソフトバンク株式会社が 37,3%の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社の先進事例を竹芝オフィスタワーに所在するソフトバンク本社にて説明を受けた。 諸課題のうち「交通弱者・買い物困難者・地方交通」を中心に新たなモビリティサービスを創出して地域活性化へと繋げておられ、特にデマンド運行の可視化をはじめデータ解析による人流や車の流れなどを分析しサービスの提供は先進的な取り組みと感じた。 自治体との連携は本年で 6 年目となり、全国においては 75 の事例が実施報告されているとの事でわが三重県内においては鳥羽市・いなべ市が医療 Maas を導入されている。 「予約型乗り合いバス」で進められている施策は AI が最適ルートを検索し、効率的な移動を目指して進められている。富岡市に於いては「誰ひとり取り残さないデマンドサービス」の実現に向けて鋭意進められている。車が無くても生活できる公共交通の実現を目指し、乗降ポイントを市内に 446 ヶ所設置し多くの市民に利用者されており、全地域に同一車両の 6 台が設置されており、利用者数の推移は 2018 年に旧乗り合いタクシーとして 24,035 人から 2021 年に 43,395 人となりで実に 1,8 倍となり、目標値を前倒しで達成されたとの事で驚きを感じた。 鳥羽市においては医療 Maas を活用してへき地診療所をモバイルクリニックで代替し、地診療所運営が閉鎖に追い込まれているなどの諸課題への対応に効果が期待されている。

視 察 研 修 報 告 書 (2)

視察日時	令和 6 年 7 月 9 日(火) 10:00~11:00
視察者氏名	政友クラブ 川村幸康
視 察 先	新潟県燕市役所
説 明 者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013 年に経済性・安全性・環境性・市民性の 4 つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 ホテルをタクシーで 15 分ほど移動し燕市役所へ向かった。 2013 年に竣工された庁舎は消防署と並んで設置されており周辺は田園地帯で駐車場は広く、ゆったりとした時間が流れていると感じた。 燕市の遠藤一真副市長より歓迎のご挨拶をいただいた。四日市市とは燕市の金属加工品を通し交流があり、副市長就任前には産業担当部局に在籍しており四日市市の金属加工業者とも面識があるとの事であった。 当市は 1 市 2 町の合併により 3 市町の中心部に庁舎を建設されたとの事で、公共交通・道路整備などのインフラ整備の途上にあるとの事であった。 新幹線開通後においてはホテルが多く進出され、大きく人の流れが変わったとの事であり、豊かな田園風景も時代の流れで景色を変えてゆくと感じ、総合的なまちづくりに向けた規制等の整備が大きく進むのではないかと感じた。 燕市の目指す子育て施策は「子育てするなら燕市で」をキャッチフレーズとされており、出会いから子供の進学・就職まで総合的に応援する施策運営が推進されている。 目指す市民像として 1・個性や可能性を伸ばし、挑戦し続ける人 2・多様な他者と協働し、新たな価値を生み出す人 3・ふるさと燕を愛し社会に貢献する人」を定められている。個人的には「多様な他者と協働し、新たな価値を生み出す人」が心に響くものがあった。 当市最大の地場産業「金属加工技術」は第 1 次世界大戦時に海外から洋食器の大量注文が入ったことからスタートし、動力機械が導入されるとともに量産化が大きく進められたとの事で、燕三条地場産業センター内にあるイタリアン料理ビットでは店内で使用されている食器はいずれも燕市のメーカーで製造されているとの事で、地元食材の使用と相まって美味しさの相乗効果を生んでいると感じた。このことは四日市に置き換えれば市内の有名店で萬古焼の食器で、地元の食材を使用した料理が提供されてもよいのではと感じた。視察の後、副市長が玄関まで見送っていただき、帰路に就いた。

視 察 研 修 報 告 書 (1)

視察日時	令和 6 年 7 月 8 日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 日置記平
視 察 先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説 明 者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第 3 営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37.3%の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	<u>「自治体の Maas 導入事例について」</u> 医療・交通弱者対策など企業と地方自治体との連携策が不可欠となってきた現在、大手通信先端企業であるソフトバンク株式会社の本社を訪問させて頂き、全国の導入事例を参考に四日市市の施策展開へとつながる糸口を見いだすべく、諸事例を学んだ。 先端通信技術が、地方自治体との連携に活かされる事例は多岐にわたることに驚きを感じたところであり、各自治体が特色を活かした活用策に先進技術が導入され、それが大きな効果を見いだしていることに驚きを感じると共に、今後の施策展開における新たな切り口として導入すべき新たな視点と感じた。 特に地方における人手不足への取り組みは人口減による人材不足が大きな課題となっており、我が国で推進されている育成就労改正法は育成の名の下での外国人頼りの視点であり、ソフトバンク株式会社が推進する先端技術の活用で人口減に伴う労働者不足を補う画期的な技術開発であると認識した。 三重県内に於いては鳥羽市、いなべ市が先進的な取り組みとして各市の課題を先端技術の導入でカバーを目指す取り組みが推進されているとの報告があり、改めて各市の施策に学ぶ機会を設定させて頂くことを提案させて頂こうと感じ、視察一日目を終え、三条市へ移動した。

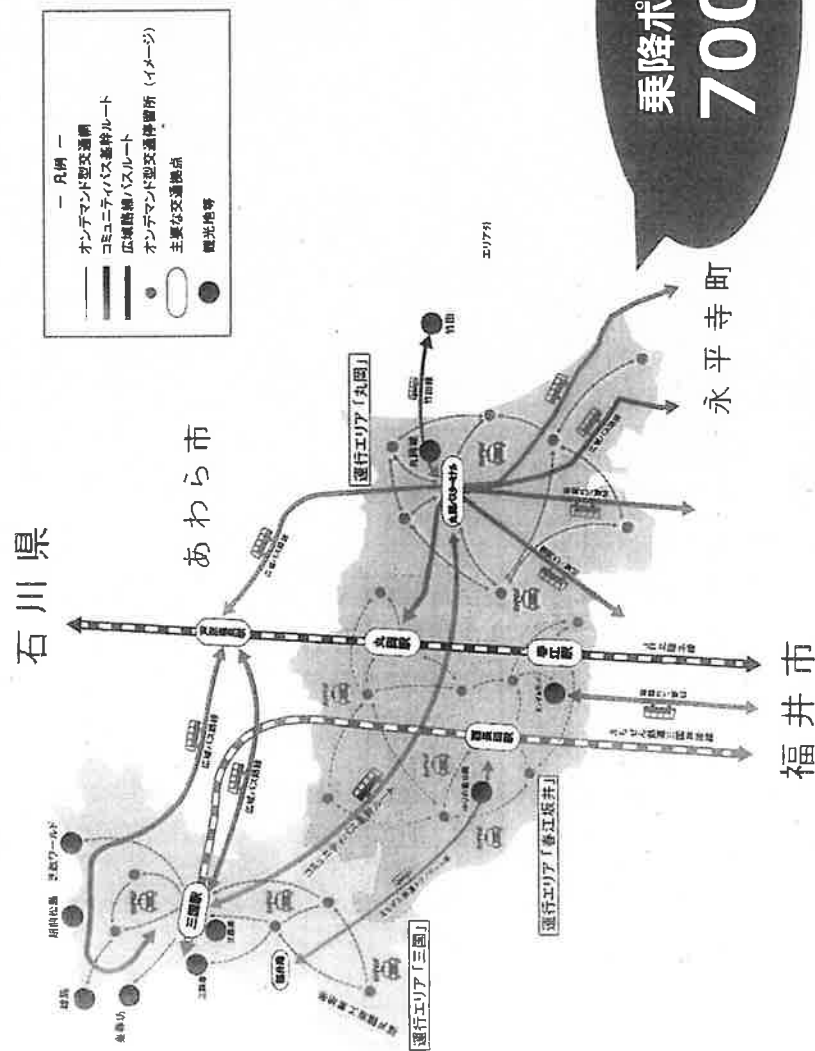
視 察 研 修 報 告 書 (2)

視察日時	令和6年7月9日(火) 10:00~11:00
視察者氏名	政友クラブ 日置記平
視 察 先	新潟県燕市役所
説 明 者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013年に経済性・安全性・環境性・市民性の4つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 遠藤一真副市長のもと、産業振興策をお伺いさせて頂き、新しい市の波動を強く感じた。特に地場産業の金属加工技術は世界的な評価を受けており、その評価に奢ることなく更なる飛躍を目指す取り組みは四日市市にも通じる大切な視点であると感じた。 遠藤一真副市長に於かれては今年度からの就任で、前職は産業施策にかかわる職責であったとの事で、産業施策を前面に打ち出し力強い牽引力でのかじ取りが推進されている。 燕市は1市2町での合併によりスタートした新しい市であり、施策運営は地場産業である金属加工技術を全面に打ち出されての運営で新たな息吹を感じるの は新たな街づくりにかける情熱であると感じた。新庁舎はシンプルに設計されており、広い土地を活かした庁舎レイアウトであった。隣には消防署が配置されており、新庁舎を中心に新たな幹線道路の設置や公共交通のあり方を模索されており、先が楽しみな市と感じた。 また、四日市市とも金属加工技術面で交流があり四日市の金属磨き業者と取引があり、副市長とも交流がおありだと伺い親近感を覚えた。 地場産品をPRする施設は近隣市町とも共有された視点で進められていると感じたが、新たな視点での取り組みとしての燕市の役割は大きなものがあると感じたところである。 今回の視察は2班に分けての取り組みで、私は1班として1泊組の視察行程で臨んだところであり、燕市視察を終え帰路に就いた。

視察研修報告書(1)

視察日時	令和6年7月8日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 伊藤 嗣也
視察先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説明者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第3営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37.3% の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	「自治体の Maas 導入事例について」 ヒトの移動 --- オンデマンドバス モノ・サービスの移動 --- 医療 Maas、行政 Maas に大きく分類される。 自治体との連携がどのように行われ、今後進んでいくのか、各自治体における「課題解決」「地域活性化」がせまられる中、人々のより豊かで快適な暮らしを実現するツールとしてとらえていく必要性を強く感じました。 導入実績 (2024年5月31日時点) 三重県内において ・医療 Maas 導入 --- 三重県、鳥羽市、いなべ市 ・行政 Maas 導入 --- 三重県 オンデマンドバス --- 鉄道 + バス + オンデマンドのベストミックスで運用 (福井県 坂井市) 医療 Maas --- 医療サービスが移動しオンライン/往診を可能に (長野県 伊那市) 行政 Maas --- 環境/ニーズに合わせた行政サービス展開 (福島県 いわき市) 今後様々な用途に適した車両が開発される事を期待します。

鉄道+バス+オンデマンドのベストミックスモデル



- ・北陸初の全域運行
- ・MONET最大規模の運行
人口 (9万) / バス停車数 (714か所) / 車両台数 (8台)
- ・中央エリアを重ねて生活圏をエリアカバー
- ・利用者目標: 年間 16,600人以上 (月間 1,380人以上)

住民への聞き込みやデータを使った
エリア設計を実施

長野県 伊那市

医療サービスが移動しオンライン往診を可能に

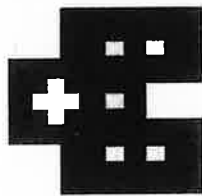
オンラインで医師と連携し、患者宅付近にて看護師や助産師が車両内で検査や処置を実施



慢性疾患患者

妊婦

患者の病院までの
移動負担を軽減



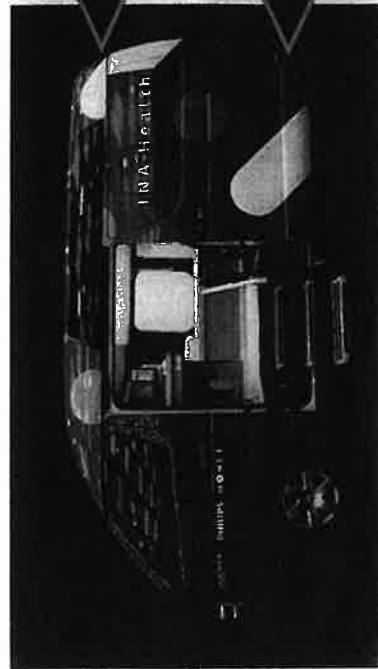
訪問診療時の医師の
移動負担を軽減

オンライン接続



患者宅付近

オンライン診療



看護師
検査技師

オンライン
診療機器

モバイルクリニック車両

500回以上の実績

福島県 いわき市

環境/ニーズに合わせた行政サービス展開 (mobility = 機動性)

通常時活用

オンライン相談



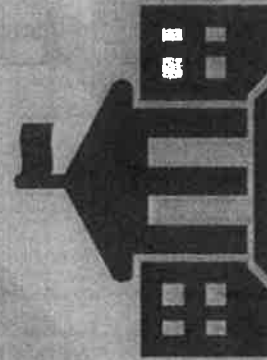
マイナンバーカード
申請補助



各証明書発行



移動市役所



罹災証明書発行



防災拠点活用



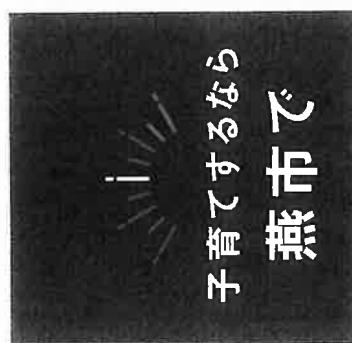
緊急時活用

移動式投票所



視察研修報告書(2)

視察日時	令和3年7月4日 10:00-11:00
視察者氏名	伊藤 嗣也
視察先	新潟県燕市役所
説明者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013年に経済性・安全性・環境性・市民性の4つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 令和元年5月に市内^{バフケマ}双本研磨の企業を本市商工農水部を通して、現遠藤副市長(当時課長)に紹介させていた だも、燕市内企業より各種タンブラーやマグカップを仕入れ双本研磨を行っている。 「子育てするなら燕市で」をスローガンとし、燕市子育てハンドブックを作成、その中に^{バフケ}「理由」が記されています。 その理由は のびやかな“つばめこ”を育てるために 出会いから子どもの進学・就職まで まるごと応援する体制になっている からです 「具体的に、120を超える制度・支援で 出会いから子どもの進学・就職までを応援します」 来年度中にオープン予定の全天候型子ども遊戯施設が完成すれば、「市民が無料」「0歳～12歳までのエリアで」「屋根付き駐車スペース」等さまざまな体験で多くの学びや豊かな感性を高められると思います。



Tsubame City Kosodate Hand Book

燕市子育てハンドブック

「子育てするなら燕市で」には理由がある

その理由は

のびやかな“つばめっ子”を育むために
出会いから子どもの進学・就職まで
まろごと応援する体制になっている

からです

01

ライフステージに合わせ
120を超える充実した
制度・補助がある

02

児童館をはじめとした
個性的で、子育て目線
で整備された子育て支
援施設がある

03

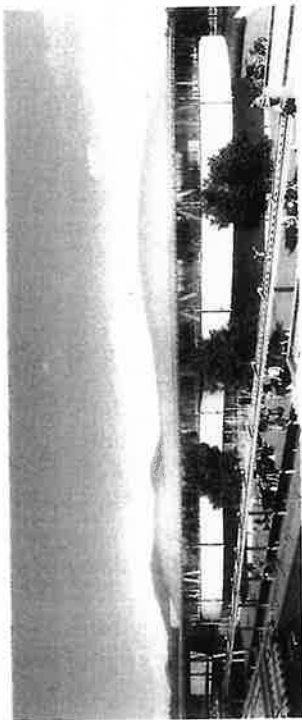
市内の事業所や地域
がともに連携し、子育て
を支える仕組みがある

04

私塾・長善館の教えに
ならない、個性を伸ばし
人間力を高める教育が
ある

施設

さまざまな体験で多くの学びや
豊かな感性を高めます。

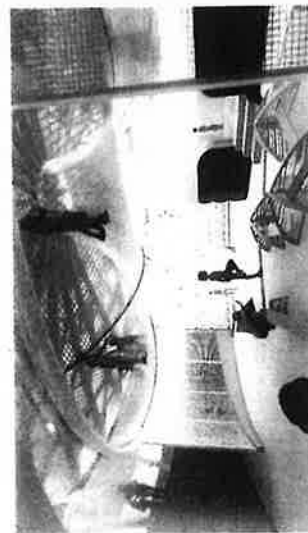
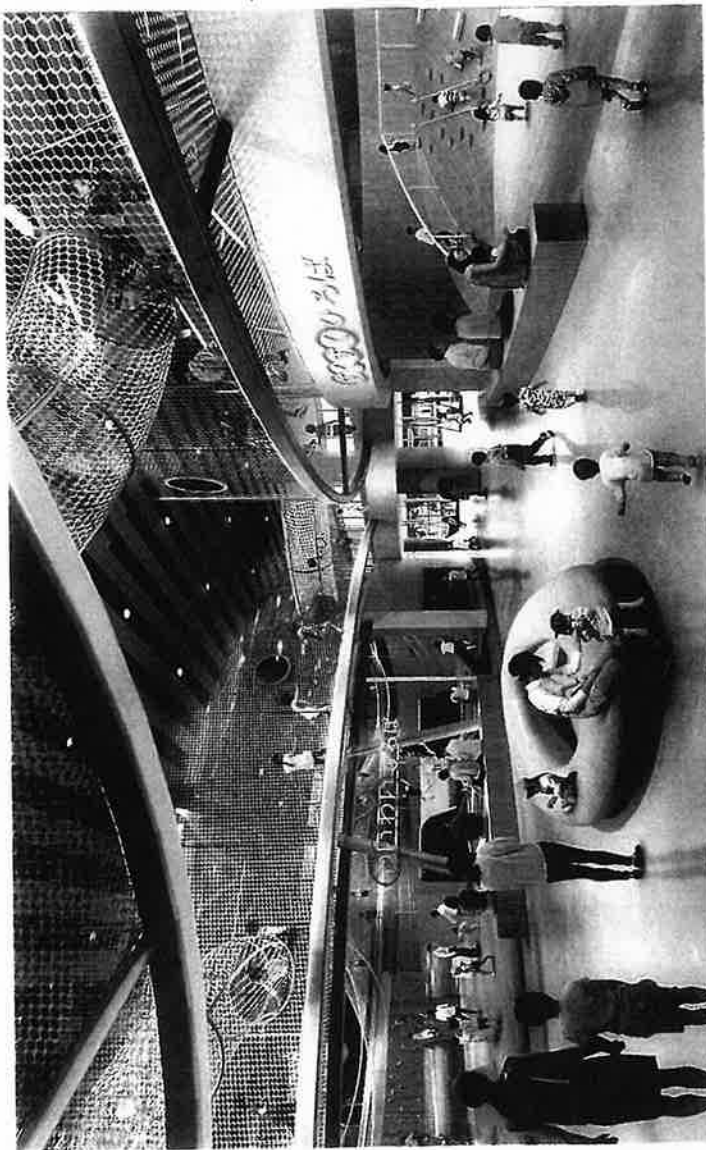


県内最大級の大型ネット遊具

point 42

(仮称)全天候型子ども遊戯施設
(令和6年度中オープン予定)

天候を気にせず、思いっきり遊ぶことができる子ども向け施設です。0歳～12歳の子どもたちが年齢に合わせた3つのエリアで楽しむことができます(市民は無料)。屋根付き駐車スペースも確保し、荒天時も快適に利用できます。



中庭内にはベンチがあり、休憩の場としても利用できます。

視 察 研 修 報 告 書 (1)

視察日時	令和 6 年 7 月 8 日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 笹井絹予
視 察 先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説 明 者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第3営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37.3%の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	<u>「自治体の Maas 導入事例について」</u> 少子高齢化や人口減少に伴い、交通環境が大きく変化しており、日本において地方では、バスや鉄道路線の廃止など、交通の移動手段が課題となっている。 これは四日市においても同様のことである。 MONET Technologies はトヨタ自動車とソフトバンクの共同出資による企業であり、強力なパートナーシップを活用したエコシステムを構築している。MONET が提供するサービスとして、オンデマンドバスや医療 Maas、行政 Maas がある。 導入自治体数も75あり、三重県では行政 Maas、医療 Maas を導入実績し、いなべ市も医療 Maas を導入している。 オンデマンドサービスでは AI とデータ解析技術を駆使し、乗客の需要予測や最適ルート of 計算を行うことで、待ち時間の短縮や運行コストの削減が可能。 群馬県富岡市では誰ひとり取り残さないデマンドサービスの実現に向けて既に実施されており、アプリや LINE、電話を通じて行っている。 乗降ポイントも市内 446 箇所設置されており、2021 年利用者数は 2018 年と比べると 1.8 倍に増加している。また利用者の満足度も 97%と高い比率となっている。 生成 AI 利用率、日本は約 4 割だがインドでは9割の利用率で、新興国の利用率の方が高く、日本において、今後どう AI を活用していくか課題である。 現在、日本の高齢化率も高く、災害が発生するたびに、避難生活や持病の悪化や精神的ショックなどから災害関連死が生じてしまう。 災害関連死は東日本大震災では 3,800 人、令和 6 年能登半島地震では 100 人ぐらいと言われている。 三重県鳥羽市では医療体制の構築のため、2023 年から鳥羽市医療 MaaS 実証事業を行っている。車両内でオンライン診療を行い、通院を必要とする方には診療所への移送を行う。能登半島地震で被災した輪島市の門前町にも医療 MaaS が導入され、診療の場所や患者の待合室として利用されている。地域の課題に沿った医療体制が必要と感じた。

視 察 研 修 報 告 書 (2)

視察日時	令和 6 年 7 月 9 日(火) 10:00～11:00
視察者氏名	政友クラブ 笹井絹予
視 察 先	新潟県燕市役所
説 明 者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013 年に経済性・安全性・環境性・市民性の 4 つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 新潟県燕市は、新潟県のほぼ真ん中、新潟市と長岡市の中間に位置しており、県下有数の工業地帯として有名である。人口は約 77,000 人。ものづくりのまちといわれている。 燕市新庁舎は燕市中央通りに位置し、アクセスも良い。 新潟県に入ってから、随分涼しく感じた。 燕市新庁舎の外観はモダンな建物で、各フロア案内も 1 階フロアにずらりと並び見やすく整列されている。 「ひとづくり・ものづくり・自然を活かしたまちづくり」のもと、燕市はものづくりのまちとして、江戸時代から金属加工の伝統があり、現在も国内外で高評価を受ける製品を生産している。 特に洋食器や刃物、キッチン用品などが有名である。 金属洋食器や金属ハウスウェア製品の主要産地となっており、日本の金属洋食器生産額の 9 割を占めており、燕市のいたるところで、金属製品を見かけた。 燕市ではまち全体で産業振興に力を注いでいる感じがした。 チタン製品や銅製品など、その美しさや芸術性に驚いた。またクオリティの高さは世界的にも注目されている。 燕市はと四日市市の企業間で技術交流や研修プログラムが行われており、両地域の技術者が互いの工場を訪れ、最新の技術やノウハウを共有しているとのこと。 それぞれの強みを生かし、経済発展に繋げてほしい。

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	政友クラブ							
参加者氏名	笹岡 秀太郎・荻須 智之・上 麻理・森川 慎							
用務先	東京・三条市・新潟市							
実施日	令和6年7月8日 (月) ~ 令和6年7月10日 (水)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿泊料
7/8	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	3 日 (3,000 円/日)	甲地方
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	18,600 円	円	4,720 円		1 泊 (15,900 円/泊)
7/9	東京 ~ 燕三条	293.8 KM	JR	円	円	4,070 円		乙地方 1 泊 (14,900 円/泊)
	燕三条 ~ 東三条	4.5 KM	JR	円	円	円		
	東三条 ~ 新潟	40.1 KM	JR	円	円	円		
7/10	新潟 ~ 東京	293.8 KM	JR	円	円	4,840 円		
	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	円	円	4,720 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				20,120 × 4 80,480 円	× 0 円	19,390 × 4 77,560 円	9,000 × 4 36,000 円	30,800 × 4 123,200 円
合 計				317,240				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

視 察 研 修 報 告 書 (1)

視察日時	令和 6 年 7 月 8 日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 笹岡秀太郎
視 察 先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説 明 者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第3営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37, 3% の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	「自治体の Maas 導入事例について」 今回の会派視察は 1 泊組と 2 泊組の 2 班に分けて実施し、私は 2 泊の班に参加して各市の先進事例を学んだ。まず初日は 9:00 に近鉄四日市駅ホームに集合し東京へ向かい、品川にて乗り換え浜松町へ向かった。徒歩 10 分ほどで東京ポートシティ竹芝オフィスタワーに到着。ロビーにて担当者に誘導され事前登録した QR コードの入館証にて本社内へ入るが、社屋内は写真撮影禁止となるとのことで、集合写真等は撮ることが出来ないとのことであった。ソフトバンク本社からは石川・蔵田の両名とソフトバンクの別部隊となる MONET 株式会社川原氏によりパワーポイントでの説明を受けた。当社は 2018 年に 50 億円の出資金で設立され株主構成はソフトバンクが 37, 3%、以下トヨタ自動車・日野自動車本田技研等の自動車産業が主体である。 交通弱者・買い物困難者・地方交通の課題をはじめ、新たなモビリティサービスを創出して地域活性化へと繋げている。デマンド運行の可視化をはじめデータ解析による人流や車の流れなどを分析しサービスを提供されている。自治体との連携は 6 年目に入り、全国で 75 事例が実施報告されている。三重県では鳥羽市・いなべ市が医療 Maas を導入されており、三重県に於いては行政 Maas 導入されているとの事であった。オンデマンドバスの事例を見ると路線バスのような決まった路線や時間ではなく、利用者の予約状況に応じた「予約型乗り合いバス」で進められており、複数利用者の目的地を AI が最適ルートを検索し、効率的な移動を目指して進められており、群馬県富岡市における導入事例緒をもとに説明を受けた。富岡市に於いては「誰ひとり取り残さないデマンドサービス」の実現に向けて鋭意進められており、車が無くても生活できる公共交通の実現を目指されている。乗降ポイントは市内に 446 か所あり、月間乗車回数は 4000 を超える。基幹バス・コミュニティバス・ディマンドを地域・路線別に設定され、運行ダイヤに合わせて人が移動する。デマンドは全地域に同一車両の 6 台が設定されている。利用者数の推移をみると 2018 年に旧乗り合いタクシーとして 24,035 人から 2021 年には 43,395 人で実に 1, 8 倍となり、目標値を前倒しで達成されたとの事で驚きを感じた。 医療 Maas における活用例として鳥羽市においては地区人口の減少、常駐医師が不在で三重大学から派遣で補っている。診療所運営が閉鎖に追い込まれているなどの諸課題に、へき地診療所をモバイルクリニックで代替し、人の移動とサービスの移動のマルチ運用が進められている。 この事例は 10 日の中京テレビニュースで報道されたところであり、7 月 19 日から運行が開始されるとの事で後日に現地視察へと繋げてゆけたらと感じた。

視 察 研 修 報 告 書 (2)

視察日時	令和 6 年 7 月 9 日(火) 10:00~11:00
視察者氏名	政友クラブ 笹岡秀太郎
視 察 先	新潟県燕市役所
説 明 者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013 年に経済性・安全性・環境性・市民性の 4 つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 ホテルから市役所までの公共交通が不便であることからタクシーにて 15 分ほど移動し燕市役所へ到着。移動中に気づいたことは市内各所が赤茶けた色彩を帯びており特に道路周辺はその色彩が強く、その現象を確認したところ豪雪地帯であることから道路に鉄分の多い地下水を噴霧し融雪をしていることから酸化しての影響であるとの事であった。 当市役所は 1 市 2 町の合併により 3 市町の中心部に建設されており、公共交通が未整備で道路整備や交通手段の整備が鋭意推進されている。 当市の副市長は副市長就任前に産業施策の推進に関わっておられ、燕市の産業である金属加工製品を四日市市の金属加工業者が仕入れ、加工し製品化していることからのご縁で意見交換の場となった。 燕市の金属加工技術は洋食器の分野で輝いており、その歴史は第 1 次世界大戦時にロシアから洋食器の大量注文が入ったことからスタートし、その後 動力機械の導入で一気に量産化が進められた。宿泊地の燕市にある燕三条地場産業センター内にある Tsubamesanjo Bit The Main Restaurant (イタリアン料理ビット) で使用されている食器はいずれも素晴らしい作品で、食事が地元食材と産業とが融和しており地場産業と地場製品の融合に感動した。 また、別室でのデザートに於いては燕市の金属加工をモチーフにした 3D 映像で地場産業を PR しており新たな地場産業施策としての切り口に感動した。この視点に於いては四日市市のばんこの里会館でも展開が可能であると思われる事から担当課へ情報提供することとした。 一方、燕市の目指す子育て施策においては「子育てするなら燕市で」のキャッチフレーズのもと、出会いから子供の進学・就職までをまるごと応援する施策運営がなされており、基本施策として 3 つの姿を目指しており「1・個性や可能性を伸ばし、挑戦し続ける人 2・多様な他者と協働し、新たな価値を生み出す人 3・ふるさと燕を愛し社会に貢献する人」を目指す市民像としている。 遠藤一真 副市長においては新たなまちづくりに向けての力強い視点を持っておられ、燕市のもつ特色を多角的に俯瞰することの重要性を語られたところであり、地場産業を通して今後の連携を確認し意見交換を終え庁舎を後にした。

視 察 研 修 報 告 書 (3)

視察日時	令和6年7月9日(火) 13:30~15:30
視察者氏名	政友クラブ 笹岡秀太郎
視 察 先	新潟県三条市図書館等複合施設「まちやま」
説 明 者	三条市市民部生涯学習課主幹 大橋信彦氏・指定管理者ツクルドさんじょう所長 夏目 翔氏 同 峰村章太氏・三条市立図書館 岡 葉子氏・NPO 法人えんがわ 山崎 花菜 氏
目的	図書館を中心とし「学ぶ、見る、触れる」をコンセプトとし、地場産業の「鍛冶ミュージアム」科学教育センター」ステージえんがわ、広場等が一体となった複合施設の運営を学ぶ
内容	市内中心部に位置する複合施設「まちやま」は「学ぶ・見る・触れる」をコンセプトに運営されており、1階にはカフェや展示室・サイエンスラボが展開されている。2階には幅広い年齢層に対応するフロアとしてティーンズコーナーや靴を脱いで読書できるたたみコーナーが設置されている。3階では地域資料が充実しておりその施策運営を確認した。
所感・感想	<u>図書館等複合施設の運営について</u> 燕市役所にて一泊でのチームと別れ、タクシーで燕三条地場産業センターへ移動し、センター内の物産館で金属加工食器等を視察。クオリティの高さは価格にも表れているが、製品の完成度の高さを見ると、当然の価格帯であると認識した。 その後、タクシーにて三条市図書館等複合施設「まちやま」へ向かい、昼食会場は複合施設「まちやま」内には「ステージえんがわ」という市民が自由に使用できるスペースが設置されており、「三条スパイス研究所」はその施設の中心をなすコーナーとして本格的なカレー料理を提供する店舗として賑わっていた。我々もカレー料理を昼食としていただいたところであり、交流施設とスパイス料理の異色の組み合わせは新鮮で楽しい時間を過ごさせて頂いた。 その後複合施設の中心施設としての三条市立図書館へと向かい、入り口左面のカフェは定期点検のため休止されていたのが残念であったが、総合案内所にて取り次ぎをしていただき館内へと向かった。施設は3階からなり、1階はカフェを含む賑わいのフロアとして児童書のコーナー、お話の部屋が展開されている。2階は幅広い世代が学ぶフロアとして一般書コーナー会議室が配置されている中に「たたみコーナー」が設置されており、自宅で読書する感覚で利用していただくことを目指しているとのことであった。最上階の3階に於いては一般書棚が設置されており学習コーナーはガラス張りですっきりとした雰囲気演出されており、完成度の高さに感心した。本館と別館（サイエンスホール）を繋ぐスペースは「通りドマ」と命名されており、本施設が展開される以前に小学校校舎にあった通りドマを再現し、過去の歴史を現在から未来へと伝承してゆく事をコンセプトにした設計との事でその施策展開には感動を覚えたところである。 サイエンスホールは多目的に使用できるスペースとしてライブ活動から講演会、映画上映など経費を掛けず様々な工夫の上に利用が進められているは参考になる視点と感じた。 鍛冶ミュージアムは地場産業の金属加工を体験することができ、多種多様な地場産品を見ながら「鍛冶」とは何かを学ぶことができるスペースとして活用されていた。 複合施設に図書館を配置する取り組みには違和感を持って望んだが、年代を問うことなく市内外からの来場者をおもてなしの心で迎え、満足して帰っていただき、また来ようと思える事業展開には多くの学ぶべきものがあった。 視察を終え、大雨の中を次の視察先である新潟市へと向かった。

視 察 研 修 報 告 書 (4)

視察日時	令和 6 年 7 月 10 日(水) 10:00～11:30
視察者氏名	政友クラブ 笹岡秀太郎
視 察 先	新潟県新潟市役所
説 明 者	新潟市教育委員会 学校支援課 内藤浩悟 課長補佐 新潟市教育委員会 学校支援課 小庄司一泰 指導主事
目的	GIGA スクール構想ガイドラインによる ICT 端末を効果的に使い、誰一人残さないための新潟市 GIGA スクール構想の取り組みを学ぶこと。
内容	新潟市 GIGA スクール構想は市内全校を通し「新潟市 GIGA 宣言」である「1・学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。2・人が嫌がることや傷つけることはしません。」を合い言葉に約 6 万 5 千台の iPad を導入し大きな成果を上げていることから、その運営と今後の課題について学んだ。
所感・感想	<u>新潟市の GIGA スクール構想について</u> 宿泊ホテルからタクシーにて新潟市役所へと向かった。市役所に到着後、議会棟の 4 階にある議会運営委員会室にて議会事務局長より歓迎の挨拶を頂いた。 新潟市 GIGA スクール構想のコンセプトは「だれ一人取り残さないための取り組み」として推進されており、児童生徒が端末を利用するにあたり、「私たちは学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します」「人が嫌がることや傷つけることはしません」を合い言葉としている。 新潟市の小学校は 105 校、中学校は 56 校、その他 5 校の合計 166 校が所在し、児童生徒数は約 6 万人である。教職員が 4 千名で導入機種 of iPad は児童生徒と教職員あわせて 6 万 5 千台が導入されており、その規模での施策展開にはご苦労も多いのではと感じたところである。 GIGA スクール構想が導入されてから 4 年目となり、他の政令市からも注目をされているとのことであり、取り組みの推進力は学校生活を豊かにできるという確信が有るからこそと感じた。 導入機種に iPad を選択した理由は直感性に優れ、端末操作が容易である事、情報にたどり着きやすいアクセシビリティに優れていること、基本アプリが無料で充実していること、ネットワークがなくてもアプリ単体での操作が可能である事、前面と背面にカメラが備えられており画質がよく扱いやすいこと、長時間使用が可能なこと、動作不良が少ないなどの優位性が導入に繋がっている。児童生徒の持ち帰りは原則必須であり、授業での使用は担任裁量としている。 新潟市に於いては GIGA スクール構想の目的を示し、情報活用能力の育成指針が示されており平素から iPad 活用を推進している。ICT 利用による子ども達の学びの変化は、学習の中で PC やタブレットなどの ICT 機器を使うことの重要性として小学校では 96.8%、中学校では 94.3% が重要性を認識しており、今では無くてはならない必要なものと認識されている。 ICT 活用による課題として、学校間・学級間における活用の度合いにより差が生じていることも現実問題としてあり、タイピングスキルによる個人間の差が問題となってきた。 今後の課題として生成 AI の活用や情報モラルの醸成などが上げられているとのこと。 また、次期タブレットの更新が令和 7 年 12 月とされており、国からの予算 5 万 5 千円を有効活用し、市予算としては増額幅を押さえるべく展開してゆくとの事であった。 最後に、取り組みのご教示に深く感謝を伝え新潟駅に向かいバスターミナルを見学の後、帰路についた。 以上

調査研究、研修報告書

R6年 7月 8日

実施日時	6年 7月 8日（水） 13時 00分～ 14時 30分
参加者氏名	荻須智之
訪問先	東京都港区海岸1丁目7-1東京ポートシティ竹芝オフィスタワー ソフトバンク株式会社
対応者	MONET Technologies(株) MaaS推進部長 蔵田敏幸氏 同社 MaaS推進部推進1課担当部長 川原正樹氏 ソフトバンク(株)法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤寿氏 同社新規事業推進部長 石川晃之氏
目的・内容	モビリティとネットワークを組み合わせたMONETなる社名が示すように、トヨタとホンダを含む様々な自動車メーカーと移動における社会課題の解決と新たな価値創造を可能にするMaaS事業を事業がどのようなものであるかを学び、四日市市での導入を考える。
成果・所感	移動体の内容としてはオンデマンドバス、医療施設を移動体とした医療MaaS、行政施設を移動体に乘せた行政MaaSである。 さらには、福井県坂井市をモデルに、鉄道+バス+オンデマンドのベストミックスモデルを提案し、埼玉県熊谷市と静岡県静岡市では交通データ分析により生活圏での移動手段等の分析のサービスを行っており、同社でオンデマンド交通導入のシミュレーションも行う。 長野県伊那市における医療MaaSの例では、移動体で医療サービスが受けられ、オンライン往診を可能にしている例、妊婦が医療機関を訪れなくても妊産婦検診を受けられるモバイルクリニックの事例が示された。熊本県八代市では、公民館にモバイルクリニックを派遣している。また鳥羽市では僻地診療所をモバイルクリニックで代替しており、常駐医師の不足を補っている。 災害時においては、能登震災でマルチタスク・ビークル・なる車両を導入し、患者の診療の場所、もしくは待合室、医師の移動手段として利用された。 行政MaaSでは、2022年3月16日の福島、宮城沖地震において、福島県いわき市では、通常時にオンライン相談、マイナンバーカード申請補助、各証明書発行を行っていた車両が移動市役所として機能し、罹災証明書発行、防災拠点、移動式投票所として活用された。

山形県尾花沢市では、マイナンバーの活用事例としてタクシー券の電子化+行政MaaSが活用されており、紙のタクシーチケットからマイナンバーカードによるキャッシュレス決済に移行している。

実際に利用されている車両は、ハイエースグランドキャビンとトラックの日野デュトロ・ウォークスルーバン仕様である。特に、デュトロはEV車両であり、超低床ウォークスルーにより車室空間を自由にレイアウト変更できるが、貨物車なので後部に人を乗せては走れない。

質議応答より

- ・デマンドタクシーの予約にはLINEアプリを用いているが、高齢者もスマートフォンは意外と持っている。

- ・車両の導入に市が補助金を出すケースもある。

- ・グランドハイエースの車両価格は1千万円程度であり、特別な車両ではない。医療用は当然高額になります。

- ・結節点でバスに乗り遅れた場合は一旦キャンセルして予約を取り直すことになります。

- ・運賃を下げたら、高齢者が外へ出ようかとのニーズを掘り起こすことができました。

- ・車流データはトヨタが得意であり、商品名コネクトであり、現在全体の2%です。

- ・人流データはスマホでの特定のアプリへの接続状況と基地局の利用データをもとにしています。

- ・通信手段は現在4Gです。

- ・電波が入らない場合はスターリンクを利用します。長崎県五島市では車とスターリンクがセットで供給されていますが、スターリンクは天候で弱い時があります。

- ・移動診療所では処方と投薬までを同時に行うのは難しいです。伊那市では決済にLINEを使い、鳥羽市はオルカで車内決済しています。

- ・看護師がいることが大切ですが、採血には診療点数をつけられず、ボランティアになります。現在医師会とのせめぎ合いの中ですが、前進中です。

- ・厚生労働省は否定的ではないが、地域の隅々までの状況はわかっていないことと、医療MaaSの法的な定義がまだです。

- ・今後は車両のできる医療行為を増やしていく予定で、眼科の検診等を

考えています。

ソフトバンクとしては既にスマホでオンラインでの健康状況を医療従事者に相談できるサービスがありますが、これは医療ではありません。ヘミリオンズで医療データを流通させる取り組みをしています。これは基盤を作り、データを格納し、AIを用いて研究に使います。これは国内向けです。自治体との協力関係では、既にいなべ市にはDX推進監として1名が出向しています。

所感として、四日市市でもデマンドバスの実証実験、自動運転車の走行実験等の取り組みを行ってきたが、まだ結果を出せていない。市民の移動に関わる情報、ビッグデータの有効活用と、医療や行政サービスが移動体で受けられることは、市民がサービス拠点に出向く必要が無くなり、高齢者の多い過疎地域や妊婦などの移動に制限がある市民にとって、大変ありがたいサービスと言える。全国的に移動体によるサービスに情報処理技術を結び付け、効率を上げる流れであるが、鳥羽市、いなべ市に比べて四日市市は大いに遅れていると感じた。

資料別添付

調査研究、研修 報告書

R6年 7月 9日

実 施 日 時	6年 7月 9日（火） 10時00分～11時00分
参 加 者 氏 名	荻須智之
用 務 先	新潟県燕市役所
対 応 者	燕市 遠藤一真副市長
目 的 ・ 内 容	新庁舎建設の施策推進と金属加工業における四日市市との産業交流についての意見交換を目的とした。内容は2013年に建設された市庁舎が、経済性、安全性、環境性、市民性の4つの視点で計画され、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」なるスローガンでの市政運営を学ぶ。地場産業の金属加工分野では四日市市の企業とも連携があり、産業振興についても意見交換をした。
成 果 ・ 所 感	道路工事でよく見かけるエアーコンプレッサーと発電機の「エアーマン」ブランドで知られる北越工業㈱の本社工場を新庁舎の窓越しに見ながら、燕市の産業構造の歴史と特徴を伺った。元々金属加工業の歴史があり、食器製造での燕ブランドは全国的に有名である。これをまちづくりの核に据えて、時代に即した新しい用途と付加価値を有する高度な技術で生産される金属食器の販売促進と、もう一つの産業の柱である農業振興を結びつける施策を展開している。隣の三条市と共に同業種の地場産業を有する事から、「燕三条」ブランドとして金属製品は流通している。 ノーベル賞の受賞記念晩餐会で採用されているカトラリーに1991年に山崎金属工業㈱の製品が採用された。スウェーデン製品以外では初めての採用であった。また、フィギアスケート靴の刃でも「燕ブレード」なるブランドを展開している。また、ステンレス鋼だけでなく、燕鎚起銅器なる銅製の食器の製法が江戸中期に仙台から伝えられたことから、弥彦山で採れる銅を原料にした伝統工芸品がある。この技法に加えて、燕市出身のデザイナー亀倉雄策氏のデザインによる斬新で伝統的な食器が製造されている。これらの地場産業の工場群では池井戸潤原作の映画「下町ロケット」のロケが敢行され、まちおこしに寄与している。既に四日市市の企業とは結びつきがあり、今後、更なる協力、協調関係が発展する事を願う。小さい規模の自治体ではあるが、エアーマンに代表さ

れるように業界No1なる地力のある企業を大切に育て上げ、伝統技能をしっかりと継承しつつ、時代のニーズを敏感に取り入れて製品開発、販売企画を行っている点で、オリジナリティのある地域である。市役所の玄関ホールには、これらの地場産業の製品が誇らしげに展示されていた。

過去には冬場に雪深いために出稼ぎ業が主たる生業であった貧しい地域でありながら、行政の工夫により産業を維持してきた土地柄は、大企業の企業城下町である四日市市の今後の産業育成の参考になると感じた。

資料別添付

調査研究、研修 報告書

R6年 7月 9日

実施日時	6年 7月 9日（火） 13時 30分～ 15時 00分
参加者氏名	荻須智之
用務先	新潟県三条市図書館等複合施設まちやま 三条市元町11番6号
対応者	三条市立図書館岡葉子館長、指定管理者ツクール・ド・さんじょう(株)ヴィアックス三条営業所夏目翔所長、同NPO法人えんがわ長野源世理事長、三条市市民部生涯学習課兼中央公民館主査大橋信彦
目的・内容	ツクール・ド・さんじょうが指定管理する、三条小学校跡地に整備された「ステージえんがわ」、三条市立図書館、科学教育センター、鍛冶ミュージアムについて、設置の背景、建築コンセプト、運営体制を視察し、四日市市の新図書館建設の参考とする。
成果・所感	石器時代から刃物の生産が盛んな三条市は製鉄と鍛冶の技術が伝わってからは、釘、農具や包丁、大工道具、鋳前等の生産が盛んである。平成28年にステージえんがわが整備されてソフト事業の担い手として「NPO法人えんがわ」が生まれ、2日・7日の市の開催、「あさいちごはん」提供による賑わい創出が始まった。翌年小学校が閉校して、その翌年から図書館等複合施設ワーキンググループがハード面の整備計画を進め、令和元年に隈研吾氏と共にワークショップが開催された。その後グループディスカッションを中心に市民との話し合いを経て令和4年に開館した。 問：隈研吾氏はここにゆかりが有るか？→答：特にないがプロポーザル方式で提案を受けた。問：電子図書館の運営企業は？→答：オーバードライブです。経費的に廉価であり、指定管理者の自主事業で使いやすさが評価された。問：9万人の人口で6万人の図書館カードの普及率は高いのでは？→答：市外からの通勤、在学者等でも利用可能で、電子図書館も市外の方でも利用可能です。市販のオーディオブックの書籍が含まれるのは評価できる。問：ヤマトの返却サービスを配達まで広げられないか？→答：まだ難しい。 所感として、専門家のプロポーザルによる提案と市民との意見交換を盛んに行った好事例と感じた。市民の意見を建物建設に反映する事の大切さも理解した。

資料別添付

調査研究、研修 報告書

R6年 7月 10日

実 施 日 時	6年 7月 10（火） 10時 00分～ 12時 00分
参 加 者 氏 名	荻須智之
用 務 先	新潟県新潟市役所、教育委員会学校支援課
対 応 者	新潟市議会事務局調査法制課福主査長尾広香 新潟市教育委員会学校支援課副参事課長補佐内藤浩悟 同副参事指導主事小庄司一泰
目 的 ・ 内 容	GIGAスクール構想（ギガスクールこうそう）は、2019年に開始された、全国の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する文部科学省の取り組みで、その先進例として、新潟市の取り組みを視察し、四日市市の参考とする。
成 果 ・ 所 感	別添資料参照

資料別添付

成果・所感

GIGAスクールのメリット

- ・ 深刻な読解力の低下から、読解力の向上のために、単なる知識習得の学習だけではなく主体的・対話的・深い学びを実現するアクティブ・ラーニングの観点が重視され、GIGAスクール構想はまさにアクティブ・ラーニングに最適な環境であり、国際的に遅れをとった読解力の向上が期待される。
- ・ プログラミング教育の効果の拡大への貢献度が期待される。
- ・ 教員がICTを活用することで、授業の事前準備やテストの採点、成績処理などを効率化できる(長時間労働の抑制)。
- ・ 過疎地や離島といった教育環境が整いにくい地域に居住する子どもや、所得の低い家庭の子どもなども取り残さず、教育格差を解消できる。
- ・ インターネットを利用した検索による調べ学習ができるようになり、授業の幅が広がる。

課題

- ・ 経費削減などの都合上、安価なタブレットでは性能は著しく低いことが多い。又、それにより使用に不満を感じ、各人に貸与されるパソコンやタブレットの学校での使用率が大幅に低下しても、そのたびに最新モデルへ買い替えるわけにもいかない。
- ・ 学校(自治体)によっては購入ではなく、レンタルになっている場合があり、学校卒業後に返却しなければいけない場合がある。
- ・ GIGAスクール構想推進によって学校にいる間もデジタル機器やインターネットに接することからSNSトラブルなどのリスクに遭いやすくなる。
- ・ 1人1台のパソコンやタブレット端末が使えるようになると、子どもが勝手にアプリをインストールしたり、インターネットを用いてゲーム等を休み時間にも遊びはじめ、遊びと学習の境目が曖昧になる。

小庄司: 現在は設置後4年目で、IT教育においては「誰1人取り残さない」なるスローガンがある。人口78万人の本市では、小学校が105個、中学校56個、高校2校である。1人にiPadを1台給付している。端末で学びを深め、学校生活を豊かに、同時に人が嫌がることをしないと教育している。アプリではロイロノートスクール、ドリルパークを用いている。

iPadを選択した理由は、直感性に優れ操作が容易であり、アクセシビリティが優れた機能を有する。他に無料アプリが充実しており、このアプリの中には特別支援学級向けのものもある。またネットワークなしの環境でも、アプリ単体で動作する事ができる。前後にカメラがあり画質が良い。電池の持ちが良い。フリーズしないので待ち時間がないことである。

4月に運用を始め、夏休みまで家に持ち帰りWi-Fiにつないだり宿題をやってみた。持ち帰り

は必須である。授業の中身によりiPadを使うか否かを担任が決める。新潟市では、ギガスクール構想の目的を適宜示し、情報活用能力の育成のため、児童生徒が日常的にiPadを活用している。指導主事の計画訪問でiPadの授業を見せ、研究会での提案をしている。

アプリについては、授業支援のロイロノートスクールは、写真にコメントを書き込み、紙芝居のように発表することができるソフトである。活用例としてはコロナで欠席した児童に宿題を出し、オンラインで提出させて指導をしました。

AIドリルのドリルパークが多く利用されています。インストールされたアプリでは、動画編集、リズム作り、音楽作り、Word、Excel、PowerPointに類するもので、PowerPointは多用され、プレゼン等での表現力を磨いています。

アンケート結果では勉強の役に立つが、小学校で96.8%、中学校で94.3%であり、自分で考え取り組んだ考えをまとめることができた。自分に合った教材学習時間だった。他の授業で行かせた。等の答えがあり、令和5年度全国学力テストでは小学生で96.8%、中学生で94.3%が役に立つと回答した。特に小学校では活用したと言う答えが全国比で+20.2%、調べる場面で+15.8%、発表表現で+34.6%、自動同士でのやりとり+43.6%、授業での活用+20.2%、調べる+5.6%、発表10.0%であった。

質疑

問:持ち帰りは毎日か？

答:小学校では国語算数で毎日持ち帰るが、学校においてもいける。特に小学生には重いので、担任と相談する。現在算数、国語、英語はデジタル教科書で、特に英語はデジタルのみです。頑丈なミリタリー仕様のカバーをつけています。2メートル落下しても大丈夫です。

問:特別支援学級向けアプリの効果は？

答:初期からあるアプリであるが、指で触れるアプリはありがたい。効果は特別支援学級同士で情報交換ができ、「こんなのが欲しい」とかの要望があれば対応してもらっている。病院の院内学級の児童が遠隔で、一般の教室内授業に参加できている。

問:「人を傷つけない」は守られていますか？

答:なるべく子供を縛らないようにしており、失敗したら導く。

内藤:当初は教員から質問が多かったが、この2つの嫌がることを傷つけることに当てはまるかどうか判断基準となっています。

問:アプリに規制はかけていますか？またフィルタリングはどうですか？

小庄司:アプリは300種類あり、子供が選べます。フィルタリングがかかっているが、YouTubeも見れます。カバーがキーボードを含んでおり、アイペンシルは各自が購入します。

問:四日市市はWordとExcelを使うためにMicrosoftに変更したが、こちらはどうですか？

答:中学校ではGoogleが使えるので、Word Excelも同様に使える。小学校ではロイド、中学校ではGoogle、最後にMicrosoftのオフィスとつなげていきたい。

問: 65,000台もあると、不具合対策はどうしていますか？

答: ICT支援員が1週間に1回各学校を巡回しているが、予備機が各校にあるのでこれで対応しています。

問:修理管理の業務委託をしている会社はしないですか？

答:はい。指導主事が故障対応もしています。

問:活用率の良さで広報はどうしていますか？

答:新潟日報で取り上げられ、Apple社にも認知されて紹介されています。

問:アンケートでは小学校の方が利用率が上なのはなぜですか？

答:小学校では担任が全てを仕切り、中学校は教科別なので違います。ただ、使うだけでなく、子供たちが実際に考えているかなどを図るのは難しいのです。

問:創立記念日の動画を小学生が作ったと聞きますが、発表の機会は？

答:保護者が来校した時です。

ICT活用による課題として、学校間、学級館で活用に差があることです。推進するリーダーのスキルの差がある。学年が上がるとタイピングスキルの差が出ます。使用率が高いと破損、特にキーボードの修理が多くなります。

インターネット環境について、構内はWi-Fiが整備され、+モバイル端末を1台置いています。各家庭でWi-Fi環境が異なり、1部の家庭にはモバイルルーターを貸し出しています。

各教員の負担軽減のためには、印刷及び配布の手間が要らない。検索機能で教材研究が楽になった。クラウドの情報共有で欠席状況や職員間の連絡情報共有がいつでもできるようになりました。

教員のスキルアップでは、市立総合支援センターで導入時から、基本操作ソフトの使い方を教員に教え、現在は初級、中級、上級のレベル別でやっています。先生AIや情報モラルデータ利用についても勉強していただいています。

時期タブレットの更新については、令和7年12月にリースが終了し、同数の60,000台を想定しています。国から1台あたり55,000円の補助金があり、導入をお願いしたい。今と同じような仕様としたい。

問:この施策について、議会での審議や一般質問はいかがですか？

答:主に予算についてですが、成果が出ているのでしっかり説明したい。一般質問は毎回複

数出ていました。

問:幼稚園と高校についてはどうですか？

答:幼稚園では、学級数と職員分のタブレットが配布されています。同じ機種でサポートも同じです。市立高校2校も活用中です。

問:家庭のWi-Fi環境で、通信費は家庭負担とあるが、Wi-Fiの無い家庭はどうなりますか

答:課題の提出が難しい場合は、紙で宿題をやり、登校時にアプリで処理します。Wi-Fiがなくてもタブレット単体で動作します。

問:タブレットの子の実質負担は？

答:最初は補助金額内でやれましたが、今回の更新では、真水の部分が大きく機械への理解を求める必要があります。フィルタリングソフト、タッチペン、AIドリルは補助金対象でなく難しいです。

問:タイピングの差についてはどうですか？

答:小学校ではこのコンテストがあり、プログラミングのコンペでは保護者の入場も多く、興味、ニーズはあります。逆に中学生はフリックでの操作が多く、キーボード入力をしない子がいて、学力テストがキーボード入力なので、この点が問題です。

問:iPadの調達先は？

答:富士通リースです。来年入れ替える自治体が多いです。

所感

アクティブラーニングを推進する国の考え方に沿った施策であり、諸外国に遅れている日本のICT教育の発展と実践に大変有効な施策と感じた。

四日市市ではタブレット端末の配布は早かったが、その後のソフト面における使いこなしと、授業での活用、応用ではまだまだ研究の余地があると感じる。中でも特別発達支援学級の児童生徒向けのソフトは効果的と効くので、しっかり活用研究していただきたい。タブレットではフリック操作が主であり、キーボード入力のスキルを磨く工夫が重要だと理解しました。

視 察 研 修 報 告 書 (1)

視察日時	令和6年7月8日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 森川慎
視 察 先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説 明 者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第3営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37, 3%の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	「自治体の MaaS 導入事例について」 Monet はオンデマンド交通や、移動式(出張式)の医療、行政サービスを提供する車両の運行提供を主とする企業である。 様々な自治体へサービスを提供する上で、当社が重要視するのは地域への貢献、例えば地元企業が担い手となり営利を求められるサービスの在り方や、地域住民のニーズを十分に把握した上で真に必要とされるサービスの在り方などを追求する。 数多自治体での導入実績のある当社の各サービスであるが、どの自治体においても実証実験を経て導入されているが、その実験期間は数ヶ月から 1 年程度で導入、本予算をつけられている。四日市市がコミュニティバスや、オンデマンド交通、自動運転等の実証実験を複数年に渡って続けているものの、いずれも本格導入がなされていないことは、当社と各自自治体の取り組み事例を相対的に鑑みると、その歩みは極めて遅く、真に住民主体の、住民福祉の向上のためのサービスを提供する気があるのか、訝しまざるを得ない。移動手段や各 MaaS によるサービス提供は市井の状況や、数的なデータに基づけば、その必要とされるサービスはおのずと決まってくるべきものであるはずだが、四日市市においては市民の暮らしはおいてけぼりで、何がしかのサービスを実施すること事態が目的になっているのではないかとすら感じられる。 Monet 社が提供するサービスについては、先に述べたように、地域内のニーズや、在来の企業活動などを第一に考え、住民福祉がどのように向上するかという観点が重視されており、その思想は四日市市よりも先進的であるとすら感じられた。ICT や AI 等技術はあくまで人を幸せにするための手段や道具であって、その手段を用いてどのようにまちを良くしていくのか、その思いの持ちようこそが改めて自治体に求められるものであると強く感じた次第である。四日市市の心持ちは今のままでは極めて心許ない。 以上

視 察 研 修 報 告 書 (2)

視察日時	令和6年7月9日(火) 10:00~11:00
視察者氏名	政友クラブ 森川慎
視 察 先	新潟県燕市役所
説 明 者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013年に経済性・安全性・環境性・市民性の4つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 燕市の現状をご紹介いただいた。 燕市は古くからの地場産業である、金属器、食器等の製造加工に誇りを持ち、行政としてもそれをまちづくりに生かしていくという姿勢が強く感じられた。そしてその取り組みは、お隣の三条市と合わせ、燕三条ブランドとして全国的に認知されるまでになっていて、その取り組みは今なお精力的に進められているのである。やはり長い時間をかけて地域や人が積み重ねてきたものは、伝統や歴史に裏打ちされた魅力を発し、人々を惹きつけるのである。 ゼロからイチを生み出すなどと、時間の価値を無下にするかのようなキャッチフレーズを考え出す四日市市の姿勢とは大きく異なる。四日市市にも多くの時間をかけ紡ぎあげた、全国に誇るべき地場の製品があるのであるから、改めて燕市のような成功している自治体の姿勢こそを謙虚に学ぶ必要があると感じた次第である。 また燕市の新庁舎は4階建てでコンパクトなしつらえでありながら、各フロア市民が利用しやすいよう窓口が明示されていて、副市長室もガラス張りとなっていて、分かりやすく、明るい雰囲気印象的であった。役所の雰囲気というのも、市民からの親しみやすさという意味では大いに学ぶべきところがあるのではないかと感じられた。 以上

視 察 研 修 報 告 書 (3)

視察日時	令和6年7月9日(火) 13:30~15:30
視察者氏名	政友クラブ 森川慎
視 察 先	新潟県三条市図書館等複合施設「まちやま」
説 明 者	三条市市民部生涯学習課主幹 大橋信彦氏・指定管理者ツクルドさんじょう所長 夏目 翔氏 同 峰村章太氏・三条市立図書館 岡 葉子氏・NPO 法人えんがわ 山崎 花菜 氏
目的	図書館を中心とし「学ぶ、見る、触れる」をコンセプトとし、地場産業の「鍛冶ミュージアム」科学教育センター」ステージえんがわ、広場等が一体となった複合施設の運営を学ぶ
内容	市内中心部に位置する複合施設「まちやま」は「学ぶ・見る・触れる」をコンセプトに運営されており、1階にはカフェや展示室・サイエンスラボが展開されている。2階には幅広い年齢層に対応するフロアとしてティーンズコーナーや靴を脱いで読書できるたたみコーナーが設置されている。3階では地域資料が充実しておりその施策運営を確認した。
所感・感想	<u>図書館等複合施設の運営について</u> 三条市は人口約9万人、その中で「まちやま」は旧三条小学校跡を利用し、文化や地域活動の中心地として整備された施設である。 四日市市の図書館整備施策と大きく異なるのは、図書館や文化というものを、単なる商業的観点や、にぎわい創出という観点ではなく、人が学び、よりよく生活を営むための豊かさを創出するという当たり前の価値観において整備、運営されていることである。当施設においては、図書館の機能に加え、三条市のものづくりを学ぶことができるミュージアム、地域コミュニティ維持のため様々なイベントを実施できるスペースやホールが整備され、さらには施設内を駅まで通り抜けられるようにも考え整備されている。こじんまりとした施設ながら、市としての思いや考え方が色濃く反映された施設である。 整備にあたっては、住民からの反対や議論も大いに活発であったとのことであるが、十分な対話や説明を通し、今では地域に無くてはならない施設として認識されているようである。改めて行政の独断ではなく、地域に根ざし、様々な民主的手続きを踏んだ上で、施設整備を進めていくことの重要性を認識させられた。住民意思に反した施設が地域に溶け込むことがないということをお我々は肝に銘じなければならない。 また図書館については、平日天候の悪い状況にもかかわらず、多くの方が来館しており、活況であった。住民が本を読む、学ぶことについての需要については改めて認識した上で、住民福祉の向上について何が重要なことなのか、何が不要なことなのかが十二分に精査された上での施設整備が求められることは論を待たない。地域や住民にその必要性が認識され、当たり前の光景としての図書館の在り方を四日市市においても求めていくことの重要性を認識したし、行政に対してもそういった態度こそを求めていきたい。 以上

視 察 研 修 報 告 書 (4)

視察日時	令和 6 年 7 月 10 日(水) 10:00～11:30
視察者氏名	政友クラブ 森川 慎
視 察 先	新潟県新潟市役所
説 明 者	新潟市教育委員会 学校支援課 内藤浩悟 課長補佐 新潟市教育委員会 学校支援課 小庄司一泰 指導主事
目的	GIGA スクール構想ガイドラインによる ICT 端末を効果的に使い、誰一人残さないための新潟市 GIGA スクール構想の取り組みを学ぶこと。
内容	新潟市 GIGA スクール構想は市内全校を通し「新潟市 GIGA 宣言」である「1・学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。2・人が嫌がることや傷つけることはしません。」を合い言葉に約 6 万 5 千台の iPad を導入し大きな成果を上げていることから、その運営と今後の課題について学んだ。
所感・感想	<u>新潟市の GIGA スクール構想について</u> 新潟市の ICT 教育が他自治体に比べ、優位に進められていることは、実際に使用している生徒や、教職員を対象としたアンケート調査から明らかになっている。iPad を使用した教育の実践に対しては、全国での文科省によるアンケート調査よりいずれも、数ポイントから数十ポイントポジティブな調査結果が出ている。 当市においては学びを止めないということについて思想的に貫かれていることが、極めて重要な観点であると認識をした。例えば個別にタブレットが破損したり、ソフトウェア的な不具合が生じたりした場合においては、すぐに代替機種が用意されることや、不測の事態についても対応できるようシステムティックな体制が整備されている。また、インターネット環境を十分に用意できない家庭についても宿題などでインターネットへの接続が必須でないよう配慮がされている。 さらに重要な観点は、iPad を利用する子どもたちを信頼していることである。ウェブ利用に関するフィルタリングは最小限にされており、またインストールできるアプリケーションについても制約はあるものの、YouTube なども含んで数百のアプリケーションを自由に利用できることになっている。何かしらの問題ある利用が会った場合は、常に「新潟市 GIGA 宣言」に立ち返り、学びを深め学校生活を豊かにするために活用します、人が嫌がることや傷つけることはしません、という原則で子どもたちを指導することで、近年はそういった問題ある利用はほぼ見受けられなくなっているということである。ともすると私たちの社会は子ども達のことを十分に信頼できず、様々な規則や、罰則で縛りつけてしまうことがままたり得る。その中でどう子どもを信頼し、個々の自主性を尊重し、いかに自主的な学びを促していくかということが極めて重要な観点と認識すれば、新潟市の取り組みはひとつの方向性を示していると考え得る。 ICT を活用した学びについての視察ではあったものの、今改めて考えさせられたことは、その素材がなんであれ、教育に対する思想や、取り組み姿勢、子どもたちに対する向き合い方についてであった。子どもたちへの教育、学びに対し、確たる思いを持った上で、その補助教材として ICT 機材が活かされることができれば、その意義は益々深まっていくことであろう。四日市市においても、ICT 利用による教育効果のその先を見据える取り組みについて追求していきたいと認識した次第である。 以上

視 察 研 修 報 告 書 (1)

視察日時	令和 6 年 7 月 8 日(月) 13:00~14:30
視察者氏名	政友クラブ 上麻理
視 察 先	東京都港区 ソフトバンク株式会社
説 明 者	ソフトバンク株式会社新規事業推進部長 石川晃之氏 同 法人第3 営業部長 蔵田敏幸氏 ソフトバンク株式会社法人総括公共事業推進本部公共ビジネスエグゼクティブ 伊藤 寿氏
目的	Monet technologies が取り組む Maas 事例から、自治体の連携策について導入実績をもとに学び、オンデマンドバス・医療・Maas 車両などのモビリティサービスの方向性を探ること。
内容	ソフトバンク株式会社が 37, 3%の株主構成で推進する Monet technologies 株式会社は車や人の移動に関するデータを活用し、需要と供給を最適化し移動における社会課題の解決に向けて活動しており、2019 年から自治体との連携が進み 75 件の事例を数える。また、データ分析の分野でデマンド交通の導入検討に向け、生活圏の広がり等を分析され活用されている。
所感・感想	<u>「自治体の Maas 導入事例について」</u> 現在多くの市町でも、課題となっている（カーボンニュートラルなどの考慮も含め） 高齢者の免許の返納なども含めた部分で 今後の公共交通のあり方などに大きく関与するため、関心の多い内容であった ソフトバンクと TOYOTA の共同会社であるため 様々な面でのデータの利用により実証実験などに大きな時間を要せずに 開始が来ている事 それによって、全域の利用者の数が非常に多く しっかり活用されていることなど 今後の四日市市にも必要となる公共交通のあり方と感じました

視 察 研 修 報 告 書 (2)

視察日時	令和 6 年 7 月 9 日(火) 10:00～11:00
視察者氏名	政友クラブ 上 麻理
視 察 先	新潟県燕市役所
説 明 者	燕市 遠藤一真 副市長
目的	新庁舎完成の施策推進について及び、四日市市との産業交流について。
内容	2013 年に経済性・安全性・環境性・市民性の 4 つに視点で建設された庁舎を訪問し、「人と自然と産業が調和しながら進化するまち」を目指す市政運営に学ぶ。 地場産業である金属加工分野では四日市市の企業とも連携されているところから、産業振興について意見交換をした。
所感・感想	「新庁舎竣工後の市政運営について」 コンパクトな庁舎であるが、市民の皆様に分かりやすい案内版があったり 導線がよいつくりになっており 入口ロビーには燕市の歴史に関することや産業の展示 小さいながらも地元の農産物やお弁当を販売するお店もあり 機能的でした また、副市長室は職員・市民が行きかう場所にガラス張りでありました セキュリティの問題もあるかとは思いますが 職員自体も身近に感じられる部分での何かしらの効果はあるのだろうと感じました 副市長との意見交換では 同市の特色を生かした産業でのプロモーションなどについて・また子育て支援について お伺いをしましたが、パンフレットに地元出身のスポーツ選手を起用するなど 目を引き、出会いから子育て教育までの施策を分かりやすくまとめてあり 新たにできる 全天候型子供のための運動施設の建設など 参考になることが多かったです

視 察 研 修 報 告 書 (3)

視察日時	令和 6 年 7 月 9 日(火) 13:30~15:30
視察者氏名	政友クラブ 二 麻理
視 察 先	新潟県三条市図書館等複合施設「まちやま」
説 明 者	三条市市民部生涯学習課主幹 大橋信彦氏・指定管理者ツクルドさんじょう所長 夏目 翔氏 同 峰村章太氏・三条市立図書館 岡 葉子氏・NPO 法人えんがわ 山崎 花菜 氏
目的	図書館を中心とし「学ぶ、見る、触れる」をコンセプトとし、地場産業の「鍛冶ミュージアム」科学教育センター」ステージえんがわ、広場等が一体となった複合施設の運営を学ぶ
内容	市内中心部に位置する複合施設「まちやま」は「学ぶ・見る・触れる」をコンセプトに運営されており、1 階にはカフェや展示室・サイエンスラボが展開されている。2 階には幅広い年齢層に対応するフロアとしてティーンズコーナーや靴を脱いで読書できるたたみコーナーが設置されている。3 階では地域資料が充実しておりその施策運営を確認した。
所感・感想	<u>図書館等複合施設の運営について</u> 小さな図書館であるものの 当日も多くの方が利用していました こちらの施設が出来上がるのには大変なご苦労があったようですが 5 年という期間で構想・開館にいたっているのは大変興味深い 市民にとっても、スピーディーに物事が運んだ利益は大きかったと感じる とにかくプロモーションというか そもそもの、コンセプトがしっかりしているのだと感じました 運営している委託先が 3 つの団体・会社（NPO 含む）からなっている点が コンセプトの構築と運営に寄与していると感じられます こちらの図書館のような規模や役割の施設が、使い勝手はよいように思います 四日市においても 4 地区に分けてこのような施設があればよいのでは？ 防災的にもよいと感じます 四日市は 30 万都市だからこれくらいの図書館は作らなければ、という 固定概念がじゃまをしているようにおもえました

視 察 研 修 報 告 書 (4)

視察日時	令和 6 年 7 月 10 日(水) 10:00～11:30
視察者氏名	政友クラブ 上麻理
視 察 先	新潟県新潟市役所
説 明 者	新潟市教育委員会 学校支援課 内藤浩悟 課長補佐 新潟市教育委員会 学校支援課 小庄司一泰 指導主事
目的	GIGA スクール構想ガイドラインによる ICT 端末を効果的に使い、誰一人残さないための新潟市 GIGA スクール構想の取り組みを学ぶこと。
内容	新潟市 GIGA スクール構想は市内全校を通し「新潟市 GIGA 宣言」である「1・学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。2・人が嫌がることや傷つけることはしません。」を合い言葉に約 6 万 5 千台の iPad を導入し大きな成果を上げていることから、その運営と今後の課題について学んだ。
所感・感想	<u>新潟市の GIGA スクール構想について</u> 先に提示した、こちらかの質問に答えていくという形式での視察でした 四日市でもデータとしてあるとは思いますが 資料の通り、タブレット (ipad) の活用により生徒の発言や表現においての効果は非常に高い新潟市サポート体制が素晴らしい点など職員教職員・生徒が安心して使用できているのだと感じました

政友クラブ視察写真集

令和6年7月8日（月）視察1日目 ソフトバンク本社

視察先東京都ソフトバンク

本社内での写真撮影は禁止とされている処から、本社前の表示板を記載することとした。



令和6年7月9日（火）視察2日目の午前 燕市役所副市長との意見交換

燕市副市長との産業施策意見交換



政友クラブ視察写真集

令和6年7月8日（月）視察1日目 ソフトバンク本社

視察先東京都ソフトバンク

本社内での写真撮影は禁止とされている処から、本社前の表示板を記載することとした。



令和6年7月9日（火）視察2日目の午前 燕市役所副市長との意見交換

燕市副市長との意見交換



令和6年7月9日（火）視察2日目の午後 複合施設 「まちやま」



令和6年7月10日（水）視察3日目 新潟市 GIGA スクールとバスターミナル



政友クラブ

様

金額

¥41, 599 ※

收入印紙

但し 請求書通り

令和 6 年 07 月 22 日

上記の金額正に領収いたしました。

現金・小切手	〒	※
振込	〒	※
手形・相殺	〒	※
計	〒	41,599 ※

三重県津市栄町一丁目817番地
富士フイルムビジネスソリューションズジャパン株式会社

印 者 扱

(本証に社印および扱者印の無いもの、並びに金額の訂正したものは無効です。)

領 收 証 書 (公)

市町村コード	三重県	口座番号	加入者名
2 4 2 0 2 1	四日市市	00820-1-960965	四日市市会計管理者
〒 510-0085 住 所 四日市市諏訪町1-5 政友クラブ 代表者 川村 幸康 様			

令和 6 年度 所属 951000 議事課

會計 01 款 22 項 05 目 04 節 02

細節 20 議會費雜入

細々節 010 通信料負担金

納付場所

上記のとおり納入してください

令和 6 年 7 月 9 日

四日市市長



上記のとおり納入しました。

(納入者保管)

領收日付印



領 收 証 書 (公)

市町村コード	三重県	口座番号	加入者名
2141210211	四日市市	00820-1-960965	四日市市会計管理者
〒 510-0085			
住所 四日市市諏訪町 1-5			
政友クラブ			
代表者 川村 幸康			
様			

令和 6 年度 所属 951000 議事課

會計 01 款 22 項 05 目 04 節 01

細節 18 刊行物複写料

納付場所

上記のとおり納入してください

令和 6 年 7 月 23 日

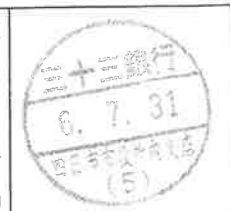
四日市市長



上記のとおり納入しました。

(納入者保管)

領收日付印



政友クラブ

530-0005
大阪市北区中之島3丁目2番18号
住友中之島ビル 10F

富士フイルムサービスクリエイティブ
事務サービス部

0004285#

[illegible]

お問い合わせ番号：3307393850

TEL:0120-069-840 (004285)
FAX:0120-497-002

お支払のご案内	お支払約束日	2024年07月22日
	お支払方法	口座振替
	金融機関名	三十三銀行
	本・支店名	四日市市役所内支店
	預金種目/口座番号	普通預金 / *****)
指定口座名	上記のお支払約束日に口座より引落しさせていただきます。	

備考：

FUJIFILM

請 求 書

発行日：2024年06月24日
請求書番号：840621-0026204

政友クラブ

様

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン

今回ご請求額	41,599 円
--------	----------

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。

お問い合わせ番号：3307393850 電話：0120-069-840

登録番号：T1011101015050

料 金 項 目 / 品 名		期 間 / 送 品 N O	枚数/数量	単 価	小 計 (円)	合 計 (円)
トータルサービス料金		2024/05/21-2024/06/20				37818
黒モード		1カウント 以上	3818	1.00	3818	
フルカラー		1カウント 以上	3400	10.00	34000	
ご使用合計			7218			
【代金/料金合計】						37818
【消費税および地方消費税(10%)】						3781
【今回ご請求額】						41599
※ご利用機種/機械番号:DocuCentre-VII C5573 PFS		721569				
(今回) (前回) (テスト) (ミス)		2024/05/21-2024/06/20				
1 (215627) (211761) (9) (39)		設置先: 政友クラブ				
J (107183) (103748) (0) (35)						

15103 00409 0000 0000 00409 01 1 2
20 0628 01 0A0 510 1NK 0000 1/1 001 0 TCH

12201030 9522986 3307393850
01 3 004285 1

3307393850 3307393850

M1F001

年	月	日	符号	お預り金額(円)	差引残高(円)	備
6-	5-	29	200	*12,310 林"ス トロ"林"視"残金	*630,084	105
6-	5-	29	200	*789 カミ マリ	*629,295	105
6-	5-	29	200	*734 サイ キヨ	*628,561	105
6-	5-	29	200	*392,581 林"ス トロ"林"視"立"分	*235,980	105
6-	5-	29	200	*2,200 カワムラ ムキス 本代	*233,780	105
6-	6-	10	900	セムカツ"ウ"カ" *28,335	*262,115	105
6-	6-	20	200	コビ"カ" *9,521 フジ"フィルムBI	*252,594	105
6-	6-	27	200	コビ"接" *30,492 NS ミツ"シHBL	*222,102	105
6-	7-	22	200	*41,599 フジ"フィルムBI	*180,503	105
6-	7-	24	900	セムカツ"ウ"カ" *40,013	*220,516	105
6-	7-	31	200	*5,049 A T M 支払 SIM"カ"代	*215,467	105
6-	7-	31	200	*35 A T M 支払 コビ"代	*215,432	105

T1, T2, T3, T4-〇〇

小切手、手形等入金(〇〇は、払戻しができる予定の日を表示いたします。
また払戻しできる時刻は小切手等の種類によって異なります。詳細は窓口へ
お問い合わせください。)